

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

第7期（2022年度）事業報告書

～ 安全・安心で魅力ある福祉を目指して ～

目次

はじめに	1
総会及び理事会等の開催	3
第5回公開シンポジウム	4
研修の実施	7
被災地への支援	36
福祉防災認定コーチ、上級コーチ認定者	37
展示会等への出展やマスコミ等による紹介	38
フェイスブックによる情報発信（災害関係のみ）	42
その他の活動	44
2022年度の成果（実績）とインパクト	45
2022年度の成果を受けた新たな課題	63
法人情報	65

はじめに

会長挨拶

新型コロナウイルス感染症が 5 類変更になり、ようやく、本当によやく日常が戻ってきました。しかし、今なお、福祉職員は最前線で緊張の日々を送られています。高齢者や障がい者、乳幼児を支える重要な福祉を途切れずに続けられたことに心から敬意を表します。

私たちは、東日本大震災前から、福祉施設においては「消防計画」に加え、災害に備えた「避難確保計画」、「事業継続計画（BCP）」、「福祉避難所計画」が必要であることをアピールしてきました。

新型コロナウイルスの猛威の中でも、福祉サービスの継続をしなければならないという状況を受け、厚生労働省が 2021 年度から 3 年以内に介護保険事業所、障害福祉サービス事業所に感染症及び自然災害 BCP 作成を義務付けました。また、2021 年 5 月の災害対策基本法改正により、避難行動要支援者の個別避難計画作成が市区町村の努力義務となり、福祉関係者の積極的な関与が強く期待されています。当事者を中心に、福祉と地域コミュニティが連携して、平時にも災害時にも安全で安心な地域共生社会づくりを進める大きなチャンスです。

このような情勢を受け、私たちの事業も大きく拡大しました。2022 年度は、（一財）消防防災科学センター様からの委託事業により、石川県、岐阜県、三重県、鳥取県、島根県、大分県、鹿児島県の 7 県で福祉避難所マニュアル作成研修を実施しました。2023 年度も 7 県で福祉避難所マニュアル作成研修を行います。なお、全国の市区町村で福祉避難所マニュアルを作成しているのは 15%程度に過ぎません。そこで、少しでも多くの福祉避難所が開設されることを願って、昨年から本協会の「福祉避難所開設・運営マニュアル」を無償で公開しました。すでに 400 以上もの自治体、福祉施設がダウンロードされました。

また、福祉 BCP についても、自治体、社会福祉協議会、学校、地域団体やボランティア団体等から研修依頼が多くなり、さらには大手企業とも連携してオンライン研修が始まっています。

昨年は、企業版ふるさと納税を活用して、茨城県常総市で停電対策の給電器、水不要のバリアフリートイレ、防災用品を組み合わせた福祉避難所を整備できました。全国でこの取り組みが普及し、災害時に福祉施設や特別支援学校が助け合える仕組みづくりを進めてまいります。

今年は関東大震災 100 年の節目の年です。すでに石川県珠洲市で震度 6 弱の地震、また令和 5 年梅雨前線及び台風 2 号災害が発生し、広い地域に被害をもたらしました。災害がないことを祈りつつ、災害への備えを万全にしなければなりません。また、乳幼児、妊産婦、障がい者や高齢者と地域とのつながりが弱くなり、社会インフラに依存する都市型社会にあっては、「地域共生社会づくり」が極めて重要であり、貢献したいと考えております。

今後とも本協会に対し、関係各位のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

2023 年 6 月吉日

一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会 会長 浅野 史郎

活動の目的

全国の福祉施設や職員の災害対応能力向上と魅力増進を支援するために、防災・事業継続計画（BCP）研修等の事業を行うとともに、平時からの福祉防災コミュニティづくりと災害時の福祉支援を行うこと。

会長、顧問、理事、監事名簿

会長	浅野 史郎	株式会社土屋特別研究員・元宮城県知事
顧問	岸田 宏司	和洋女子大学学長
顧問	高橋 紘	東京都福祉施設士会会長
顧問	立木 茂雄	同志社大学社会学部教授
顧問	中林 一樹	首都大学東京・東京都立大学名誉教授
顧問	林 春男	防災科学技術研究所理事長
顧問	原口 兼正	元セコム株式会社代表取締役社長
顧問	室崎 益輝	神戸大学・兵庫県立大学名誉教授
顧問	目黒 公郎	東京大学大学院生産技術研究所教授
顧問	安江 哲	オフィス安江代表
代表理事	鍵屋 一	跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授
副理事長	高橋 洋	株式会社防災都市計画研究所シニアコンサルタント
副理事長	田中 正博	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園理事長
副理事長	田村 圭子	新潟大学危機管理本部危機管理センター教授
副理事長	丸谷 浩明	東北大学災害科学国際研究所教授
副理事長	横内 康行	東京都セルフセンター事務局長
理事	石川 淳哉	一般社団法人助けあいジャパン共同代表理事
理事	石塚 由江	防災士・防災アドバイザー
理事・会計	梅山 吾郎	特定非営利活動法人ゆるゆる ma~ma
理事	岡橋 生幸	株式会社クオリティサポート代表取締役社長
理事	国崎 信江	株式会社危機管理教育研究所代表
理事	寿乃田 正人	イツ・コミュニケーションズ株式会社メディア事業部 FM サルースチーム
理事	竹本 加良子	株式会社サイエンスクラフト代表取締役社長
理事	岸川 英樹	日本ミクニヤ株式会社執行役員東京支店長
理事	吉川 忠寛	株式会社防災都市計画研究所代表取締役所長
監事	浅野 幸子	減災と男女共同参画研修推進センター共同代表
監事	岡野谷 純	特定非営利活動法人日本ファーストエイドソサエティ代表理事
監事	中川 和之	株式会社時事通信社解説委員
事務局	上園 智美	日本ミクニヤ株式会社東京支店防災部

総会及び理事会等の開催

総会、理事会及び理事 WG を開催し、協会の取り組み内容の検討等を実施した。

開催日	内容	場所
2022年4月14日	理事 WG (HP 打合せ)	zoom
2022年6月20日	理事会	zoom
2022年6月26日	定例総会	zoom
2023年3月25~28日	理事 WG	斜里町



LINWORKSの本格導入により、これまで理事WGで1つずつ確認していた日々の運営についての確認が大変スムーズにできるようになった。また集合での話し合い等の開催が難しい状況は続いていたため、客先との講演会打合せ後や別件打合せなどにあわせて、短い時間で業務内容の確認等を行うことで、運営がスムーズに実施できるようになった。

第5回公開シンポジウム

第5回公開シンポジウムを2022年6月26日（日）に開催した。新型コロナウイルス感染症対策のため、現地とオンラインのハイブリッド開催とした。現地での参加者は30名、オンラインでの参加者は85名であった。

浅野史郎会長が基調講演「地域共生社会とは何か」を行った後、パネルディスカッション「地域共生社会と防災」を行った。パネリストに菅原健介様（株式会社ぐるんとびー 代表取締役）、村野淳子様（本協会認定コーチ・大分県別府市危機管理課）、松崎貴之様（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課地域生活支援推進室 虐待防止専門官／障害福祉専門官（知的障害担当））を迎え、鍵屋一代表理事がコーディネーターを務めた。


また2021年度の協会活動報告および2022年度活動計画報告を行い、新しく誕生した5名の認定コーチの認定式等を行い、滞りなく会を終了した。

受付やオンライン配信は、上級・認定コーチ5名（湯井恵美子、前川良栄、中井佳絵、齋藤朝子、星野渉）の協力を得て実施した。

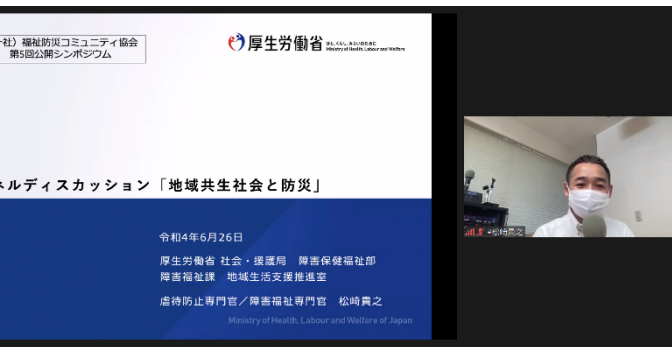
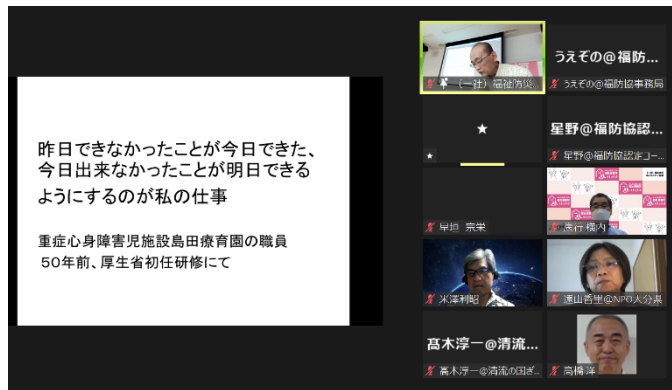
(一社)福祉防災コミュニティ協会 第5回公開シンポジウム

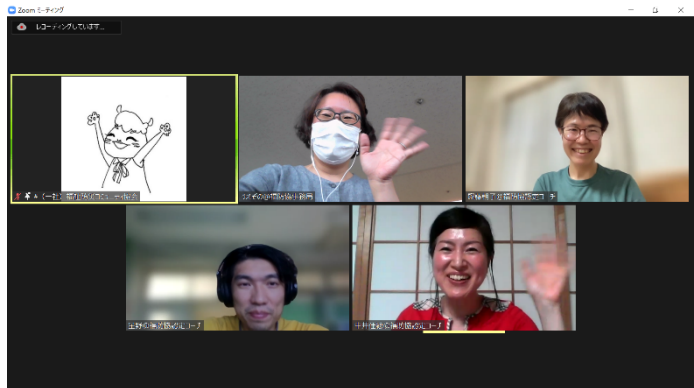
地域共生社会と防災

後援 千代田区社会福祉協議会	開会 (13:30~13:35)
日時 2022年6月26日（日） 受付 13:00~ 公開シンポジウム 13:30~17:00	基調講演 (13:35~14:35) 地域共生社会とは何か 浅野 史郎 本協会会長・株式会社土屋 特別研究員 元宮城県知事
場所 現地、オンラインの ハイブリッド開催 ◆現地：千代田区社会福祉協議会研修室1・2 東京都千代田区九段南 1-6-10かがやきプラザ4階 ◆オンライン：Zoom ※参加用アドレスは、申込みされた方に、前日夕方までにメールでお送りいたします。	パネルディスカッション (14:45~16:45) 地域共生社会と防災 【パネリスト】 菅原 健介 さん 株式会社ぐるんとびー 代表取締役 村野 淳子 さん 本協会認定コーチ・大分県別府市危機管理課 松崎 貴之 さん 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課地域生活支援推進室 虐待防止専門官／障害福祉専門官（知的障害担当）
参加費 無料	【コーディネーター】 鍵屋 一 本協会代表理事
定員 現地：50名 オンライン：100名 (いずれも先着順)	お知らせ (16:45~17:00) (括弧内の時間は、目安です。ご了承ください。)



← お申込みは**こちら**から。
協会ホームページでも受け付けております。
【協会ホームページ】 <http://fukushi-bousai.jp/index.html>
【申込み締切】2022年6月24日（金）
問合せメールアドレス fukushibousai@gmail.com





研修の実施

主な研修の実施内容を以下に示す。

(1) 一般財団法人消防防災科学センターからの受託研修

研修内容	日時	場所	人数	講師
岐阜県前期	2022/5/31	岐阜県庁 (オンライン開催)	75	高橋上級コーチ 上園上級コーチ
大分県前期	2022/6/30	大分県社会福祉介護研修 センター	36	湯井上級コーチ 木村認定コーチ
鹿児島県前期	2022/7/13	鹿児島県庁 (オンライン開催)	149	高橋上級コーチ 上園上級コーチ
三重県前期	2022/9/28	三重県合同ビル	10	高橋上級コーチ 木村認定コーチ
大分県後期	2022/10/6	大分県庁	21	横内上級コーチ 湯井上級コーチ
鳥取県前期	2022/10/7	倉吉体育文化会館	36	湯井上級コーチ 木村認定コーチ
岐阜県後期	2022/10/11	岐阜県庁 (オンライン開催)	36	湯井上級コーチ 前川認定コーチ
鹿児島県後期	2022/10/27	鹿児島県庁	110	高橋上級コーチ 上園上級コーチ
三重県後期	2022/11/8	三重県合同ビル	9	高橋上級コーチ 木村認定コーチ
島根県前期	2022/11/19	江津市役所 (一部、オンライン)	38	高橋上級コーチ 岡野谷認定コーチ
石川県前期	2023/12/7	石川県庁	27	湯井上級コーチ 田原認定コーチ
鳥取県後期	2023/1/30	オンライン開催	7	横内上級コーチ 湯井上級コーチ
石川県後期	2023/2/10	石川県庁	13	高橋上級コーチ 中井認定コーチ
島根県後期	2023/2/25	江津市役所 (一部、オンライン)	30	横内上級コーチ 中井認定コーチ
合計			597	

開催場所である7県の担当者から、市町村で災害時に重要な役割をする福祉関係者（福祉関係部局、社会福祉協議会、福祉施設の職員など）を対象に研修参加者の募集を行い、「福祉避難所の設置・運営に関する実務研修」を実施した。

研修の開催日・会場は、実施団体との調整により前頁の表のように決定した。なお、今回実施した7県での参加人数は、597名であった。

新型コロナの感染拡大状況から県担当者の変更が行われたり、オンライン研修へ切り替え・開催の延期が寄せられたりした。また降雪による天候不良から、開催の延期やオンライン開催への切り替えの判断があり、これらに対応した。

オンライン開催の場合は、県でオンラインシステム（ZoomやWebex）の準備をいただき、講師は基本的に県庁へお伺いして担当者や配信支援担当と共に現地で打合せを行いながら、研修を実施した。オンライン研修は、3県で5つの研修を行った。また島根県では、島嶼部からの参加者のため、オンラインも併用して研修を実施した。

県担当者がオンライン研修に慣れていなかったり事前打合せ希望があったりした場合は、研修前に事務局および講師との事前オンライン打合せを行い、研修の流れやウェブを使った研修の進め方について説明等を行った。コロナ禍でオンライン研修が定着したこともあり、配信支援について県の担当者や関係者が実施することが可能になって来た。急遽、オンラインへの切り替えとなった鳥取県後期研修については、配信支援に不安があったため協会からメンバーを追加配置し配信支援を行った。

現地研修では、各県担当者と打合せの上、新型コロナ感染症対策のため、受付での参加者の健康状況の確認・手指消毒・換気の実施等を行った。

前期研修の前半部分の講義では、過去の大災害と教訓、福祉避難所設置・運営の現状と課題、法制度の解説を実施した。次に、演習として災害エスノグラフィを使ったグループワークを行い、その後、福祉避難所マニュアルの作成方法をひな型で説明した。

前期研修後、県を通じて参加者に福祉避難所マニュアルひな型データを配布し、各組織でマニュアルを作成いただいた。また県担当者が後期研修の声掛けを行う際に、マニュアル作成の進捗に関する問いかけを実施していただき、マニュアル作成の推進へとつなげた。

後期研修では、前期研修のおさらいとマニュアル作成の重要ポイント説明の講義を行い、演習でのグループワークや福祉避難所スタートボックスの趣旨・内容等の解説、福祉避難所スタートボックスを活用した簡易実動訓練を行った。

オンラインで後期研修を行う際、スタートボックスを見たり簡易実動訓練を行ったりすることが難しいため、福祉避難所開設のグループワークを多めに行うなどの改良を行った。

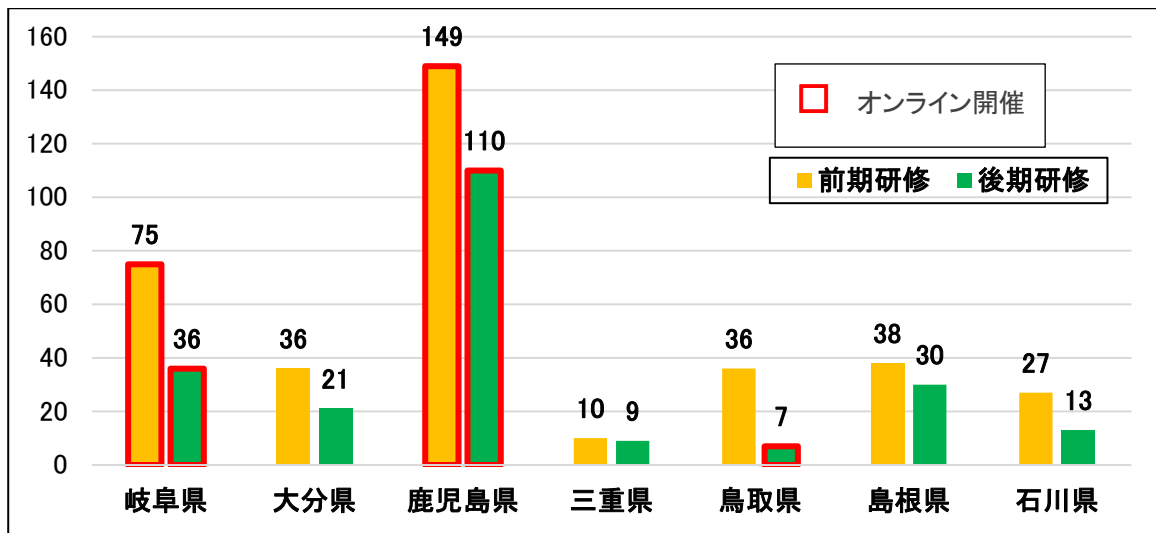


図 研修参加者数の変化

新型コロナの感染急拡大や降雪による天候不良から、開催直前に延期が決まったりオンライン研修へ切り替え判断があったりしたため、参加者が激減した研修もあった。4月21日に開催全県へメール配信した中で「研修については基本的に年内11月頃までに、集合研修方式を基本として完了できるように」お願いしていたが、担当者からの返信が滞るなどの状況があり、最終の研修は2月25日となってしまった。来年度以降、特に雪が想定される地域で開催する場合は、雪が降る前までの開催を強く依頼したい。

今回、特に参加者が多かったのは、鹿児島県で実施したオンライン研修である。鹿児島県は島嶼部が多く、集合で研修を行うためには宿泊を伴う研修となることから、今回のようなオンライン研修であれば参加がしやすいとのことであった。今後の研修については、出来る限り集合研修が望ましいが、鹿児島県のような地理的条件がある場合は、オンラインでの研修を行うことにより、参加者を増やすことが可能であると考える。

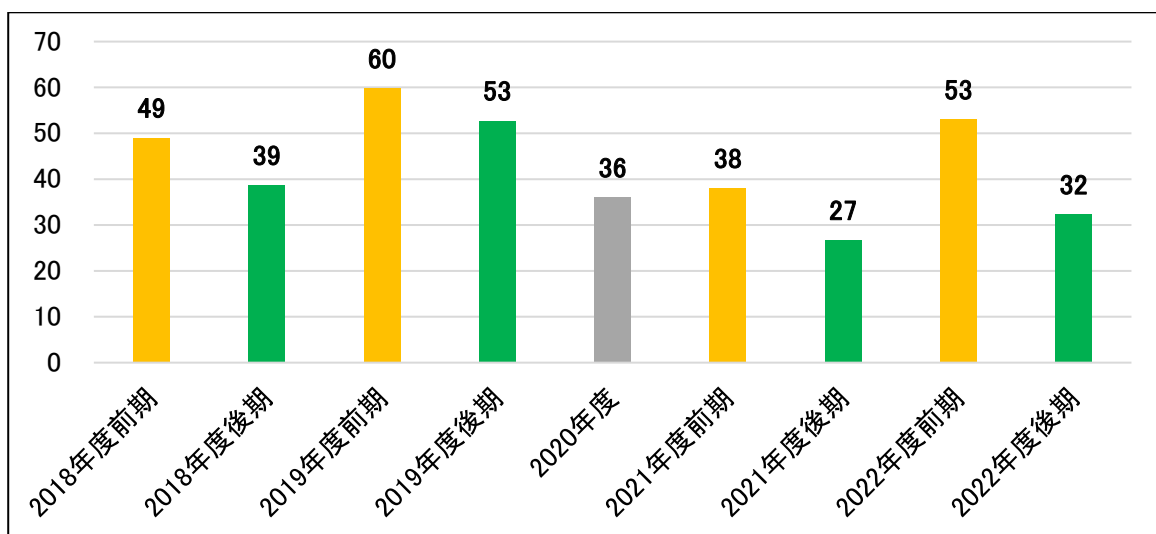


図 研修参加者平均数の年度ごとの変化

2018年度からの研修参加者について、前期後期に分けて平均数を比べた。（2020年度は、前期後期ではなく1日終日の1回研修であったため、参考値とする）

前期研修において、コロナ禍になった2021年度は大幅な減少となったが、今年度はコロナ禍前のレベルまで戻ったと言える。ただし後期研修はあまり戻っておらず、後期研修に向けた声掛けや研修の間隔については改良が必要と考える。後期研修の参加者が少ないことは、福祉避難所マニュアルが完成していない参加者が多い状況であるため、来年度は担当者との調整・声掛けをさらに行いたい。

以降に、各県で実施した研修状況をまとめた。

① 岐阜県

岐阜県では危機管理部防災課と調整を行った結果、県庁担当者・講師は県庁に集まり、参加者はオンラインで参加する形での開催とした。グループワークの班分けは、県庁担当2名が対応してくださり、スムーズに進行することができた。市町村の防災と福祉の担当、社会福祉協議会、福祉施設（高齢、障害）がバランスよく参加されていた点は良かったが、自治体や施設の事情で1台のPCで複数人が参加していたことで進めにくい部分もあった。

前期研修では、講義とグループ討議に熱心に取り組まれていたが、一人しか申し込んでいない自治体で突然のキャンセルがあり、1自治体から複数名（防災担当も福祉担当も両方）申し込んでいただけるような周知の必要性を感じた。福祉避難所の業務が福祉部門の仕事という位置づけがきちんとできていないのではないかという意見もあった。

後期研修も、参加者の皆さんが熱心に講義を聴き、メモ等されている様子が画面越しに伺えた。グループワークでは、ネットが使用できない状況での混乱について話し合っているグループがあり、講師からオンライン以外の手段を用意する必要性や手法についての説明を行った。また研修後、岐阜県から災害時要配慮者対応について、支援内容や受け入れ対象者等について参加者に説明される時間を設けられた。



写真 岐阜県前期の様子

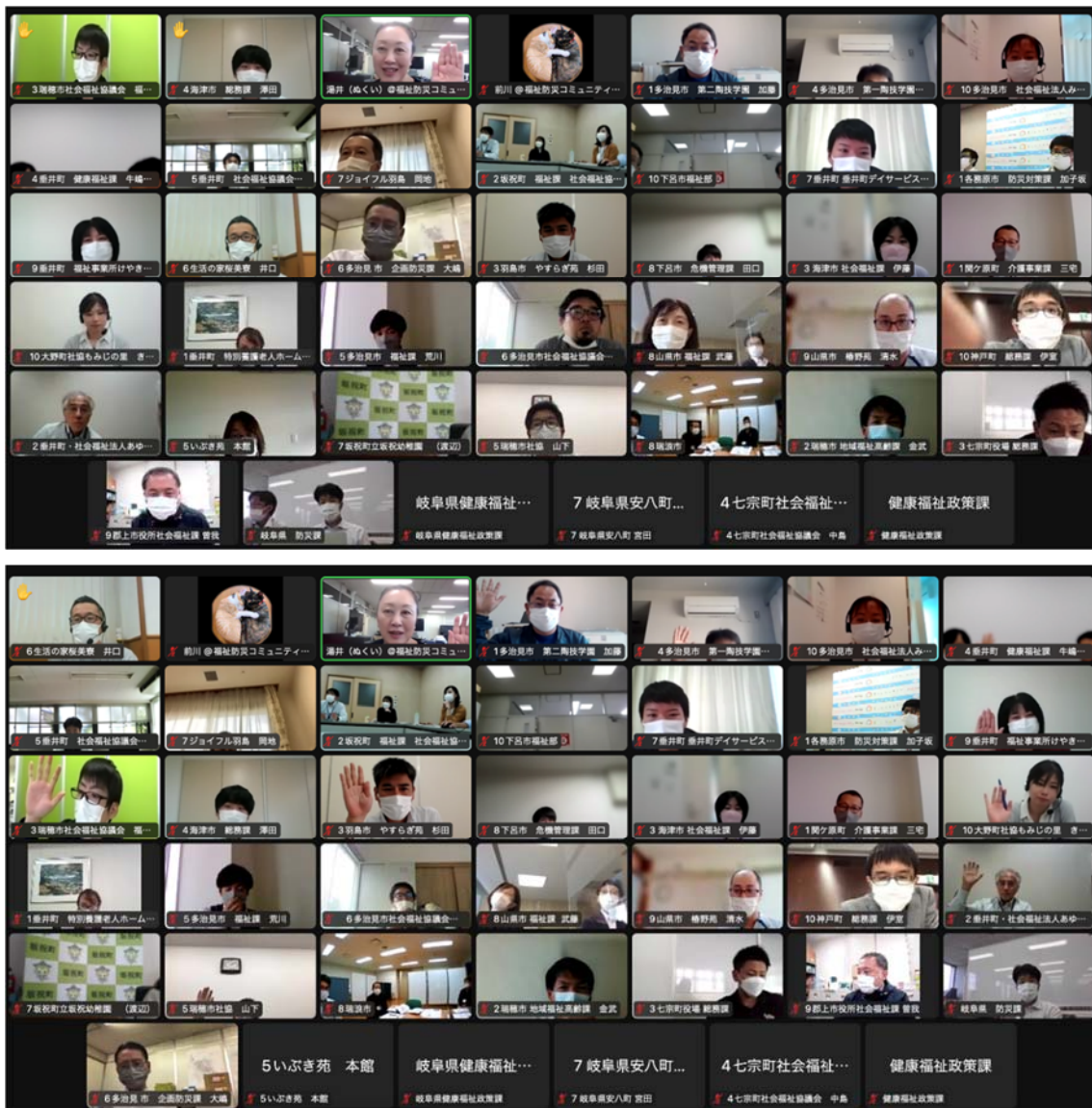


写真 岐阜県後期の様子

② 大分県

大分県では生活環境部防災対策企画課と調整を行った結果、集合研修を行った。

前期研修では、座学中は非常に熱心に聞き入り、ワークショップでの対話も非常にスムーズであった。大分地震の被災経験があるからか、体験談に基づく話題などで盛り上がり、対話の進みの悪いテーブルは見られなかった。本来の会場が急遽災害対応で使えず、狭い会議室で設営されていたが、モニターを3台準備するなど対応されていた。ただ会場が縦長で狭くて机配置が難しく、事前に依頼していた形ではなかったため、参加者に申し訳なく感じた。

後期研修では、参加者はだいぶ少なくなったが、積極的にグループワークが展開され、色々な意見や気づきが発表された。BCPマニュアル作成でも、作成に当たっての苦労話や悩んだことが報告され、また質疑応答でも笑顔を絶やさず意見交換することが出来た。しかしながら、BCPマニュアル作成は殆ど出来ておらず、その点が残念であった。後期研修前に提出させるなどの対策も検討した方が良いかもしれない。



写真 大分県前期の様子



写真 大分県後期の様子

③ 鹿児島県

鹿児島県では危機管理防災局危機管理課と調整を行った結果、県庁担当者・講師は県庁に集まり、参加者はオンラインで参加する形での開催とした。

前期研修では、参加者は比較的集中して参加してくれていた。オンラインに入れなかったなどの問題点については、県担当者が全て対応してくれたため、講師は研修に集中できてよかった。ワークショップ中に県庁PCがダウンするトラブルがあったが、サポートできる講師が現場にいたため、研修を止めずにすんだことはよかった。また、会場に講師と主催する県の担当が集まり対応することで、直接コミュニケーションをとることができ、研修内容以外にも災害救助法上の対応について行政側の心構えや対応策などを伝えることが出来て良かった。今回の研修をきっかけに、市町村が福祉施設との間で福祉避難所の協定を結んだまま、何もしていなかった状況が散見されたとのことであり、この研修をきっかけに打合せや訓練などが進むことを期待する。また県内に島が多いこともあり、オンラインでの研修は大変歓迎されていたが、市町村や福祉施設の機材の関係で多人数が1台のPCで受講する例が多数あり、グループワークの性質上、全員が参加することができなかったのは残念である。

後期研修でも県内各地から、市町村の防災＋福祉の職員に加えて社会福祉協議会、福祉

法人の方など、多数の参加があり、熱心に聞いたり参加したりしていた。寄せられた質問の中には本質を突いたものもあり、特に「BCPと福祉避難所の関係について」などは詳しく説明を行った。オンライン研修では、ほとんどが職場からの参加のため急な対応に呼び出される等で席を長時間離れてしまう例が散見され、大変残念であった。やはりリアル開催の実現が望まれる。担当の県庁職員3名が会議室に同席し、オンライン運営をしっかりと行ったださるとともに、グループワーク中には県庁職員とも意見交換もできた。

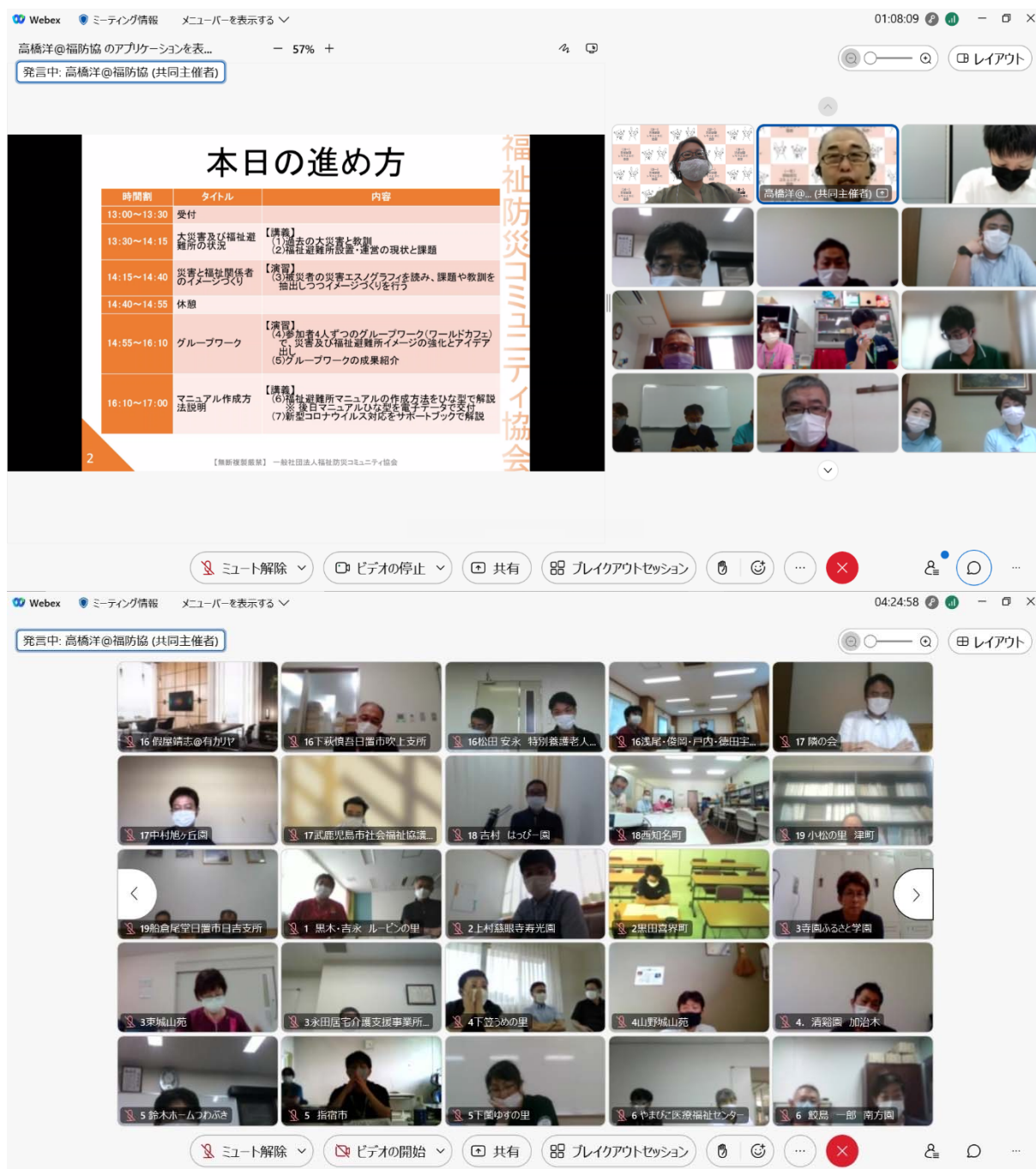


写真 鹿児島県前期の様子

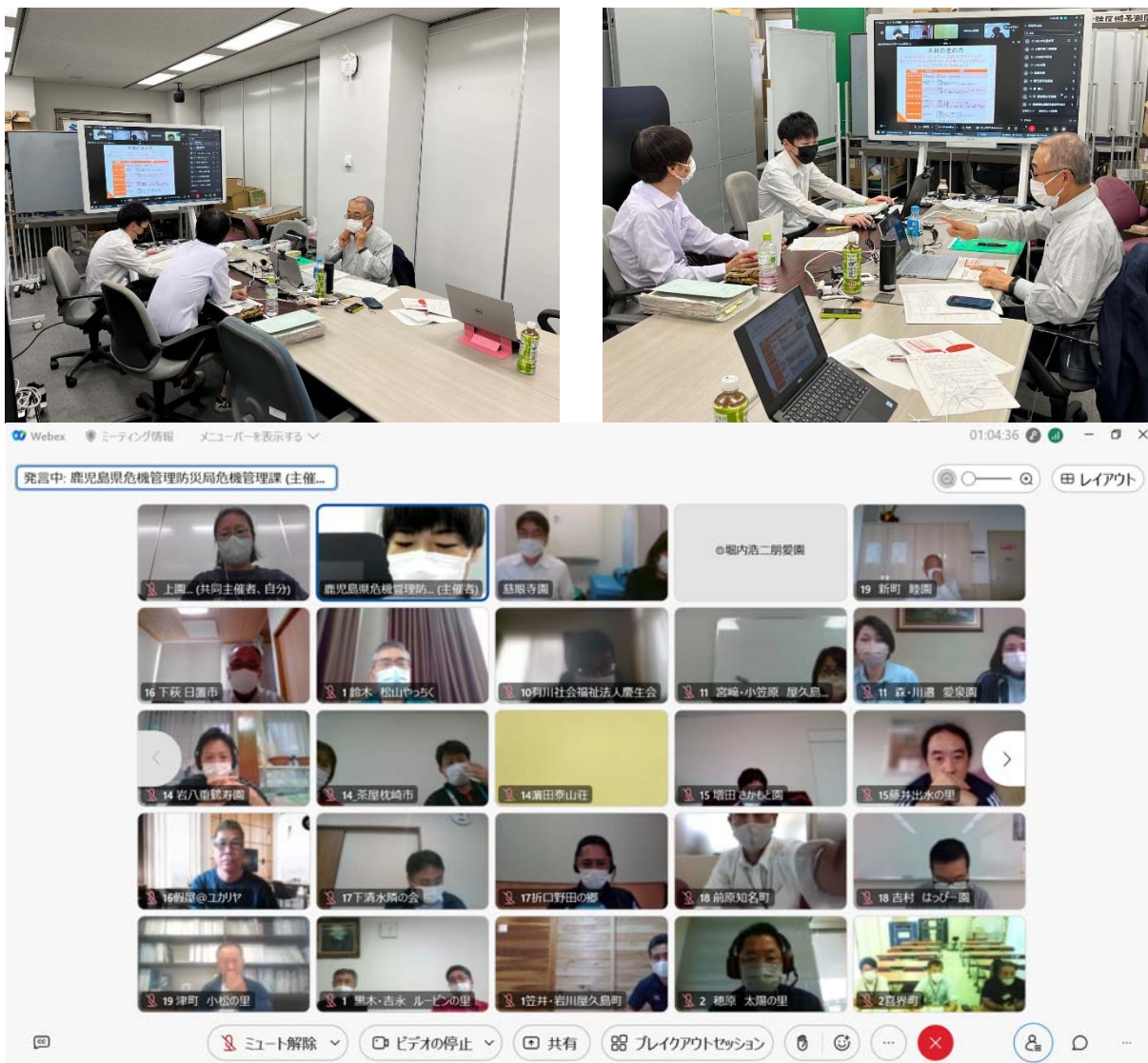


写真 鹿児島県後期の様子

④ 三重県

三重県では子ども・福祉部子ども・福祉総務課と調整を行った結果、集合研修を行った。参加者が前期10人、後期9人と大変少なく、グループワークを行うための最少人数を割っていたのは残念であった。三重県は、これまでも参加者が少ない傾向であったが、今回は特に、県から市町村への案内や防災部門への案内もあまりされていないのではないかと、との意見があった。参加県内での広報・情報共有に一工夫いただく必要がありそうである。

前期研修では、少人数のため講師や運営の目が行き届いていたからか、熱心に講義を聞き、講師からの呼び掛けにも臆すること無く答えていた。ほとんどが市町の職員であり、社協からの参加者は1人であった。介護や障害支援の専門職員に伝わると、知識が長年にわたり保持・継承される可能性が大ではないかと思われる。今回の参加者は行政の福祉担当の方が中心だったこともあり、グループワークでは参加者全員が当事者意識を持って、具体的に熱心に話し合っている様子が印象的だった。

後期研修では、急な欠席もありさらに少人数になったが、熱心に取り組んでいた。少人数であったことから、避難所スタートBOXの指示書や、ガイドブックを全員に見てもらうことができた。研修中に庁舎の消防訓練が実施され、警報ベルとアナウンスが入り、やりにくい場面もあった。



写真 三重県前期の様子

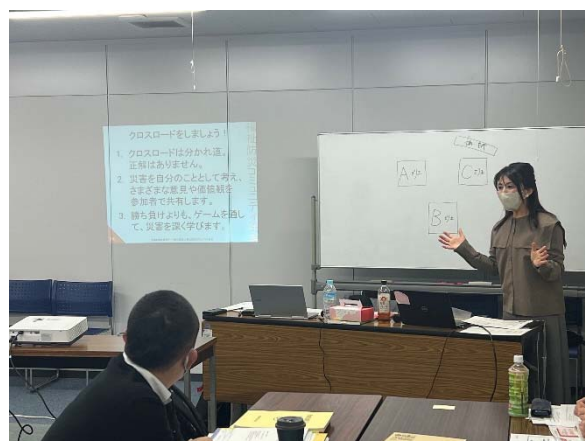


写真 三重県後期の様子

⑤ 鳥取県

鳥取県では、危機管理局危機管理政策課と調整を行った結果、前期研修は集合開催、後期は Zoom によるオンライン開催とした。

前期研修では、ワークショップが大変盛り上がり、盛んに意見交換が行われていた。またテーブルチェンジ後の情報交換も円滑に進み、参加者全体で考えようという協力の輪を感じた。会場設営について、事前にテーブル配置例を資料で送っていたが、テーブル配置の段取りがスムーズに実施できなかった。研修終了後に残り、「避難所開設マニュアルは以前作ったものがあるが、修正を入れている所で、後期まで参加して、最新バージョンに作り上げたい」という話をされた方もいらした。

後期研修は、12月22日に予定されていたが、新型コロナウイルス感染症拡大により1月30日への延期が決まった（決定は12月19日）。また開催直前（1月20日）に、再度、新型コロナウイルス感染症拡大により集合開催からオンライン開催への変更が決まり、講師の手配や研修方法の変更が重なり調整が大変難しかった。また日程変更が重なったことにより、参加者が前期36名に対し後期は7名と激減した。研修自体は、少人数であったためワークを多めに取り入れ、参加者は一生懸命考え色々なアイデアを出していた。オンライン研修では一方的な話になってしまうことで聞き手の意欲が低下する傾向にあり、画面の向こうで席を離れてしまう参加者も多い。オンライン研修の内容については、少し見直す必要があるようである。

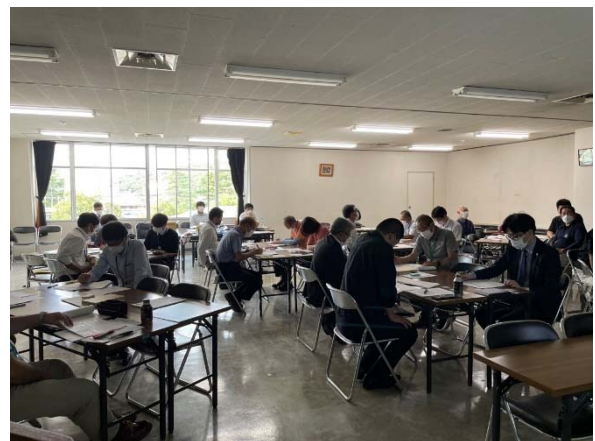


写真 鳥取県前期の様子

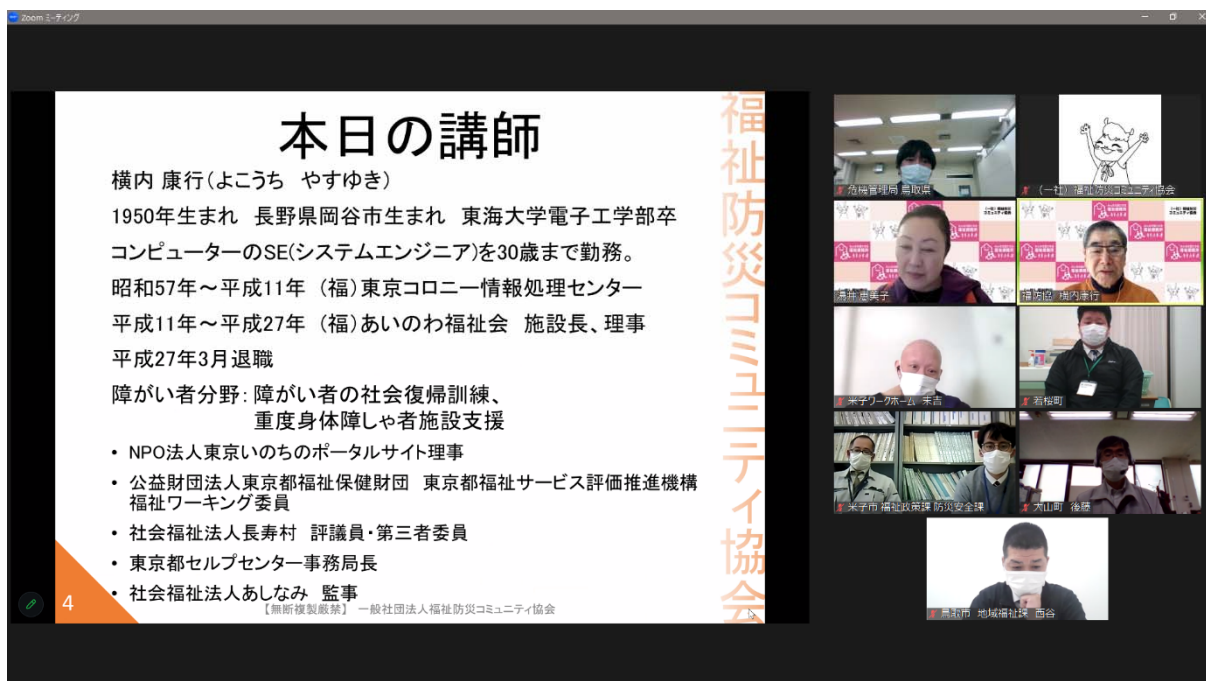


写真 鳥取県後期の様子

⑥ 島根県

島根県では、防災部防災危機管理課と調整を行った結果、集合開催とした。ただし島嶼部からの集合が難しいことから、県庁のシステムを使い一部をハイブリッド開催とした。各自治体の防災＋福祉部門、社会福祉協議会、社会福祉法人等からまんべんなく参加があった。特に市の福祉関係部署・法人等からの参加が多く、今後の展開が期待できる。

前期研修では、島嶼部からのオンライン参加が1つの会議室に複数名集まっていたため、講師1名が担当して、グループワークのかわりに参加者4名との懇談で「深堀」を行うこととした。「深堀」

は一定の成果となったとは考えられるが、他の市町との交流ができなかった点は残念であった。オンライン配信については、島根県および江津市役所の担当者が設定・配信支援を実施し、スムーズに対応ができた。集合研修の会場では、乗り気でなかった方がいて心配したが、ワークになるとがぜん元気になり発言もして一安心した。

後期研修は、1月28日に予定されていたが大雪対応のため延期となり（決定は1月26日）、2月25日に開催となった。研修の間が3ヶ月空いてしまったため少し心配していたが、参加者の半分は施設の方であることから、行政職員も我が事のように積極的に意見交換ができていた。意見交換で良い意見がたくさん出たため、グループワーク・マニュアル意見交換の時間を長めに実施し、その都度発表等をして貰った。このため、質疑応答時の質問はなかった。ハイブリッド開催については、やはりオンライン参加者の満足度は集合研修の参加者とは大きな違いがあるように感じた。両方を満足させる研修会のあり方は難しい。ほとんどの行政は、マニュアル素案作成が進んでいなかったのは残念であった。



写真 島根県前期の様子



写真 島根県後期の様子

⑦ 石川県

石川県では、危機管理監室危機対策課と調整を行った結果、集合開催とした。

前期研修では、ワークショップでなかなか意見が出にくいグループもあったが、じっくり考え、最後はこれからは生かせるハーベストができていたので良かった。参加者は行政関係の参加者が多く、ご

自身の自治体の状況などを話されているグループが多かったため、有用な情報交換の場にもなったと思う。

後期研修は、1月25日に予定されていたが大雪対応のため延期となり（決定は1月23日）、2月10日に開催となった。このため人数は少なくなったものの、熱心にメモを取ったり、深く考えた意見交換をしたりすることができていた。

福祉避難所で避難者が怪我をした場合の費用負担や、福祉避難所の対象者に関する質問も寄せられ、活発な議論がなされた。福祉施設から参加者が1人、残り12人は行政からの参加だったため、資料を行政よりのワークを増やしたりして対応した。



写真 石川県前期の様子



写真 石川県後期の様子

⑧ まとめ

オンライン研修に慣れた人が増えたとは言え、自席からの参加の場合は別件で呼び出しがあったりするため研修を抜ける人が後を絶たない。鹿児島県や島根県のように島嶼部からの参加者にとって、オンライン研修は大変便利ではあるが、「研修に集中する」「参加者同士で思いや意見を交換する」という場面では、やはり現地に集合して「熱」を感じる事が大事だと感じる。

参加者について、社協・福祉施設職員の参加が多い場合は現場の意見・悩みが共有され、会場全体で大変活発な意見交換が行われる。またマニュアルについても、悩みながら取り組み作成して来る方が多い傾向にある。行政職員の参加が多い場合は、福祉避難所開設の意識が異なるためか、ほとんどの参加者がマニュアルを作成せずに後期研修に参加している。このことから、現場に居る施設職員との意識の隔たりを強く感じる。

本研修については、「社協や福祉施設職員等が3分の2、残り3分の1は行政職員」と言うバランスで実施できると、最も効果的であるように感じている。そのためには研修の案内方法が大事であるが、県の担当者から適切に案内を行ったとしても、受け取った基礎自治体で情報が止まる可能性が非常に高い。本研修で解決することではないが、自治体内での防災と福祉の連携、自治体と社協・福祉施設の連携は、平常時はもちろんのこと災害時にも非常に重要であり、今後も丁寧に説明をしながら声掛け等を行っていききたい。

また今年度の終盤は天候不良による研修日の変更が相次ぎ、参加者の意識低下、それに伴う参加数の減少が見受けられた。運営面でも、講師手配のやり直しや移動・宿泊の手続きなど、運営側だけでなく講師にも負担がかかってしまった。新型コロナウイルスによる集合開催判断の難しさはあるが、来年度は年内開催について強く進めたい。

表 消防防災科学センター研修 実施場所・回数まとめ

実施場所	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	研修回数
神奈川県			●			1回
富山県	●					1回
石川県	●				●	2回
岐阜県					●	1回
静岡県		●				1回
三重県	●	●	●	●	●	5回
奈良県				●		1回
和歌山県		●	●			2回
鳥取県				●	●	2回
島根県			●		●	2回
岡山県			●	●		2回
山口県		●				1回
愛媛県				●		1回
長崎県				●		1回
熊本県				●		1回
大分県					●	1回
鹿児島県					●	1回
	3県	4県	5県	7県	7県	

(2) 茨城県常総市のいのちと尊厳をまもる福祉避難所事業

茨城県常総市からの委託で、市が福祉避難所として協定を締結している8施設を対象に、下記の日程で福祉BCPマニュアルおよび福祉避難所開設マニュアル作成の研修を実施した。本事業は、企業版ふるさと納税により実施した。

種別	日時	場所	講師	研修支援
前期研修	令和4年 8月9日(火)	Zoom	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ	上園上級コーチ 星野認定コーチ
後期研修	令和4年 9月5日(月)	Zoom	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ	上園上級コーチ 星野認定コーチ
訓練	令和4年 9月16日(金)	石下総合体育館 柔道場	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 横内上級コーチ 上園上級コーチ 石塚認定コーチ 星野認定コーチ	ホンダパワープロダク ツジャパン、日本セイ フティー株式会社



写真 常総市前期の様子



写真 常総市後期の様子

訓練準備状況



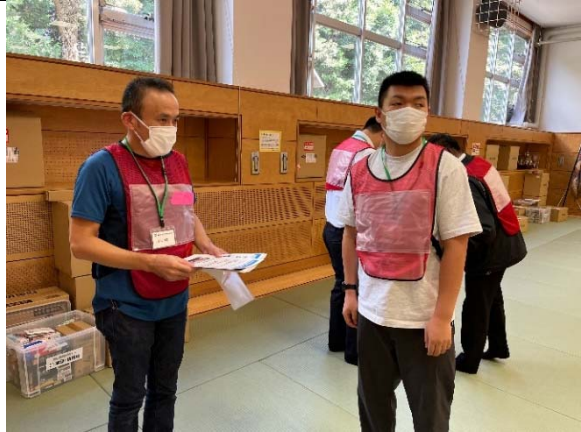
開会、本日の流れ説明



操作訓練



訓練





訓練解説・質疑応答・ふりかえり



まとめ



市長挨拶



福祉避難所開設キット（01本部・情報班、02受付班、03物資班、04避難所支援班）



給電機、ラップポイントレ



(3) 東京都てをつなぐ育成会 BCP

東京都てをつなぐ育成会からの委託で、育成会に所属する56施設を対象に、下記の日程で事業継続計画（BCP）作成を通じた防災リーダー養成研修を実施した。

種別	日時	場所	参加 アカウント	講師	オンラインサポート
前期研修	令和4年 7月20日（木）	Zoom	108	高橋上級コーチ 石塚認定コーチ	上園上級コーチ
後期研修	令和4年 9月21日（木）	Zoom	95	高橋上級コーチ 石塚認定コーチ	原認定コーチ
フォローアップWS	10月19日（木）	Zoom	12 ※	鍵屋上級コーチ	上園上級コーチ 湯井上級コーチ

※ 都内各地に集まった6グループのアカウントとつないでWSを行った。



写真 東京都手をつなぐ育成会 BCP 前期の様子



写真 東京都手をつなぐ育成会 BCP 後期の様子



写真 東京都手をつなぐ育成会フォローアップワークショップの様子

フォローアップワークショップでは、「避難所で福祉サービスを継続した事例など紹介いただきたい」と言った要望に応えるため、山田町のエスノグラフィを使いワークショップを行った。またBCP研修を受け、BCP第1版を完成させた後に出てきた疑問・質問に答える時間も設けた。

(4) 広島県 BCP 研修

広島県からの委託で、広島県内の軽費老人ホーム、養護老人ホーム、老健を対象の役職員を対象として、「福祉施設のBCP作成を通じた防災リーダー養成研修」を実施した。本研修は、3か年かけて各種別の施設を対象としてBCP研修を行うものであり、2021年度は広島県社会福祉協議会からの委託で、県内の介護老人福祉施設の役職員を対象として実施した。

研修内容	日時	場所	人数	講師
前期研修	2022/7/26 (火) 13:30-17:00	オンライン オンラインサポート：上園	94	鍵屋上級コーチ 中井認定コーチ
後期研修	2022/8/24 (水) 13:30-16:30	オンライン オンラインサポート：上園	65	鍵屋上級コーチ 中井認定コーチ



写真 広島県 BCP 前期の様子



写真 広島県 BCP 後期の様子

また広島県庄原市から広島県へ、本研修についての問合せがあり、別途BCP研修の依頼があった。庄原市内の21施設を対象に、介護事業者のための業務継続計画（BCP）策定研修を実施した。



写真 庄原市 BCP 前期の様子



写真 庄原市 BCP 後期の様子

(5) 岡崎市 個別避難計画動画&パンフレット作成

9月28日に、集合研修で個別避難計画に関する講演・ワークショップを実施した。また、個別避難計画策定を推進するための動画（約16分）、パンフレットの作成、を行った。

動画URL : <https://www.youtube.com/watch?v=XSjat4KI-XI>



写真 岡崎市個別避難計画動画

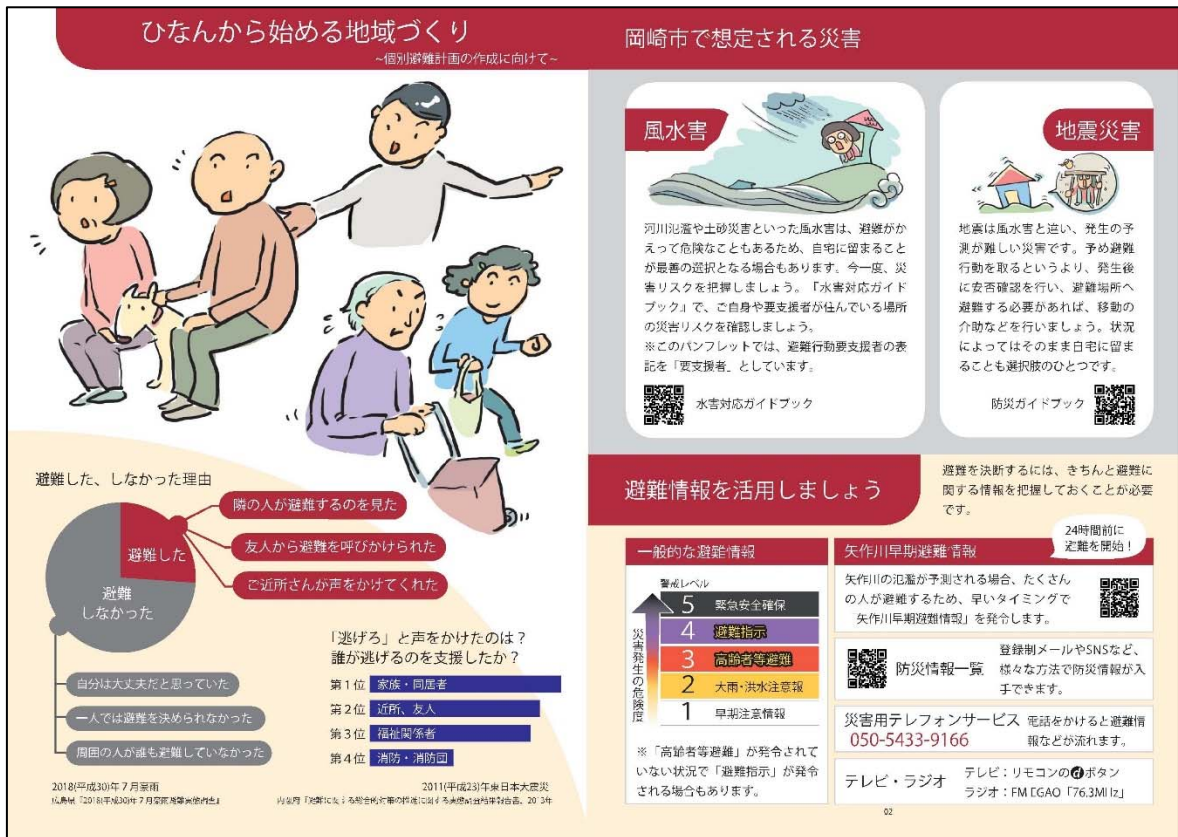


図 岡崎市個別避難計画パンフレット

(6) もっとずっときつと基金

株式会社フェリシモ「もっとずっときつと基金」による助成事業として「災害時にいのちと尊厳を守る福祉避難所マニュアル作成研修会」を行った。

対象は福祉施設や特別支援学校の関係者及び、行政職員とした。研修では、防災や過去の災害について知り、目指す福祉避難所のあり方を理解していただく必要があるため、十分に経験と知識のある講師による丁寧な講習を実施した。前期研修（3時間半）で過去の災害事例、ハザードマップの読み解き方など、防災に必要な知識、福祉避難所の内容についてワークショップ（ワールドカフェ）を中心に行い、研修後にマニュアルのひな型（ワードファイル）を配布した。約1か月～2か月の間に各施設、各組織で素案を作ってもらい、その素案をもって後期研修（3時間）に参加してもらった。後期研修では参加者同士の気づきを促しながら、マニュアルの更新方法、訓練の方法、地域協働の必要性などを中心に「福祉避難所エクササイズ」という机上訓練研修を中心に行い、参加施設が確実にマニュアルを作成できるよう研修を行った。



研修内容	日時	場所	人数	講師
京都市前期研修	2023/1/6	ひと・まち交流館 京都（京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1）	28	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
奈良市前期研修	2022/1/24	奈良市総合福祉センター（奈良市左京五丁目3番地の1）	32	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
堺市前期研修	2023/2/3	堺市役所本館会議室（大阪府堺市堺区南瓦町3-）	16	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
堺市後期研修	2023/2/20	堺市役所本館会議室（大阪府堺市堺区南瓦町3-）	16	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
吹田市前期研修	2023/2/21	吹田市千里山コミュニティセンター研修室（吹田市千里山霧が丘22番1号）	28	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
奈良市後期研修 ※	2023/2/22	奈良市総合福祉センター（奈良市左京五丁目3番地の1）	32	湯井上級コーチ 奥村認定コーチ
京都市後期研修	2023/3/7	ひと・まち交流館 京都（京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1）	28	湯井上級コーチ 佐村河内認定コーチ
吹田市後期研修	2023/3/17	吹田市文化会館メシアター（吹田市泉町2-29-1）	24	湯井上級コーチ 前川認定コーチ
合計			204	

※フェリシモ基金担当者が視察のため来場。

なお神戸市で開催予定だった事業は、コロナ禍での研修ポリシーの影響で参加者が集まらず、2022年度内は未実施となった。2023年度開催に向け、現在、実施日程を調整している。

京都市前期研修



京都市後期研修



奈良市前期研修



奈良市後期研修



堺市前期研修



堺市後期研修



吹田市前期研修





(7) オンライン研修ウェブ運営支援研修

コロナ禍でオンライン研修が定着したことを受け、研修時のウェブ運営支援者の養成が急務となり、これまで運営支援を行ってきた上園上級コーチから、研修実施のタイムスケジュールに沿って支援内容やZoomの使い方等の共有を実施した。

Zoom meeting content:

【前期研修 (BCP) の進め方の一例】

時間割	時間	内容
12:00~12:30	30分	関係者入室、事前打合せ
12:30~13:00	30分	受付、画面&音声チェックなど
13:00~14:00	60分	【講義】 担当 鍵屋 上級コーチ (1) 新型コロナウイルス対応をサポートブックで解説 (2) 過去の災害と教訓 (3) BCPと事業者に求められる役割
14:00~14:20	20分	【演習】 担当 鍵屋 上級コーチ (4) 被災者の災害エスノグラフィーを読み、課題や教訓を抽出しつづイメージづくりを行う
14:20~14:30	10分	休憩 読み切っていない人は続けて
14:30~15:50	80分	【演習】 担当 高橋 上級コーチ (5) 参加者4人ずつのグループワーク (ワールドカフェ) (6) 災害及びBCPイメージの強化とアイデア出し グループワークの成果紹介
15:50~16:30	40分	【講義】 担当 高橋 上級コーチ (7) BCPマニュアルの作成方法をひな型で解説 ※ 後日マニュアルひな型を電子データで交付

【後期研修 (BCP) の進め方の一例 (福祉避難所の場合、簡易訓練を行うため30分追加)】

Zoom participant grid:

- Top row: 三野 浩一, 長崎 洋介 (東京), 石川 良典
- Bottom row: 三野 浩一, 長崎 洋介 (東京), 石川 良典

写真 ウェブ運営支援研修の様子

(8) 福祉防災認定コーチ資格研修

2022年度の認定コーチ研修を、前期2022年10月1日（土）、後期11月19日（土）に実施し、認定コーチ資格にチャレンジするメンバー8名がチャレンジした。また今年度は、オンラインでの研修受講だけでなく、後日、録画データを見て受講する方法も実施し、コーチ資格に取り組みやすい環境構築に取り組んだ。



写真 ウェブ運営支援研修の様子

(9) 上級コーチ研修

2023年3月26～27日、上級コーチを中心に、2023年度に行った研修等で明らかになった項目の共有・改善の検討や作成した教材（案）についての議論・検討を行った。

- ・各種研修で明らかになった問題点の共有および改良方法の検討
- ・小規模施設におけるBCPひな型（案）の確認と修正点の検討
- ・福祉避難所エクササイズ（案）の実施と改良検討
- ・北海道斜里町における取り組みヒアリングおよび意見交換 等



写真 上級コーチ研修の様子

被災地への支援

2022年度は支援を実施した大きな災害はなかったが、令和2年球磨川豪雨災害で被災された人吉市へ2023年3月19日（日）、20日（月）、鍵屋代表理事・湯井上級コーチ・上園上級コーチがお伺いし、人吉市職員の藤村氏、福祉施設の職員の方に当時の状況や対応についてヒアリングを実施した。

ヒアリング先	
人吉市役所	
社会福祉法人天雲会 特別養護老人ホーム龍生園	
社会福祉法人志友会 障がい者支援施設けやき	
地域密着型特別養護老人ホーム アゼリア	

福祉防災認定コーチ、上級コーチ認定者

「福祉防災認定コーチ」資格研修を受講した6名が研修終了後のレポートを提出し、審査により認定コーチとして認定した。

	福祉防災認定コーチ		福祉防災上級コーチ	
	認定番号	氏名	認定番号	氏名
2022 年度	認定コーチ 220036	佐村河内 力		
	認定コーチ 220037	榎波 亜紀		
	認定コーチ 220038	河崎 国幸		
	認定コーチ 220039	穴井 英之		
	認定コーチ 220040	遠藤 正則		
	認定コーチ 220041	一杉 茂樹		

展示会等への出展やマスコミ等による紹介

(1) ぼうさいこくたい 2022 への出展

2022年10月22日～23日、兵庫県神戸市にて行われた「ぼうさいこくたい2022」に『福祉BCPと福祉避難所』を出展した。

ブースには、「福祉避難所スタートボックス」やラップポイントレの展示、みんなげんきになる福祉避難所等のチラシ・埼玉福祉会の福祉防災カタログなどの配布を実施した。

その他多くの防災関係者・地域の家族連れの見学があった。



(2) 首都防災ウィークへの出展

高橋副理事長から「福祉防災を学ぶ」というタイトルで講話を行った後、上級コーチ・認定コーチが参加して福祉防災計画（BCP）による初動対応を、会場出席者とオンライン出席者を結んで、模擬訓練した。模擬訓練では、架空の福祉施設を舞台に、災害発生後の初動期に、施設に居合わせた施設職員が福祉防災計画に基づいて作られた「指示書」（初動期の切札）を手にして、各種対応を実施する手順を確認、各種情報連絡、行政の福祉部署との連携訓練などを行い、その様子を高橋副理事長が解説していく様子を生配信（その後、録画配信）した。



(3) マスコミからの取材

福祉避難所マニュアル無料公開や福祉避難所の運営等について、マスコミから取材を受けた。



福祉新聞（2022年6月7日）による福祉避難所マニュアル無料提供の報道



富士市ふじさんメッセで行われた「ふじ Bousai 2022」の報道

手探り続く県内福祉避難所

平時から有事想定を

識者指摘

手探りの状態が続く福祉避難所の開設。専門家は、福祉団体の連携や平時の備えの重要性を訴える。

【本記1面】

「災害という非日常の事態に、日常生活の場をつくるのは難しい」と話すのは八戸学院大短期大学の鳴海孝彦教授（災害支援）。福祉避難所への理解が深まるには当事者が声を上

げ、その声を吸い上げるこ
とが大切とし「福祉避難所
の計画を策定する時は支援
する側ではなく、支援され
る側のロジック（論理）を
大事にするべきだ」と話し
た。

昨年8月の大雨では、五
所川原市が開設を要請した
17法人中11法人が空床なし
や新型コロナウイルスなどを理由
に受け入れを見送った。介

護施設での勤務経験がある
県立保健大学の工藤英明教
授（社会福祉）は「どの施
設も人員に余裕がない。受
け入れ最大数と実際に受け
入れできる数は大きな隔た
りがある」とみる。「福祉
関係団体など横のつながり
を強化し、被災地外からの
広域的な支援体制を整備す
べき」とする。

災害時の福祉支援や、各

地で福祉避難所開設訓練を
実施する一般社団法人「福
祉防災コミュニティ協会」
（東京）の高橋洋副理事長
は「福祉避難所が急に増え
ることは考えにくい」と指
摘。高齢化社会の進行を見
据え①現状の福祉避難所を
しっかり機能させる②1次
避難所の福祉機能の充実③
に重点を置くことを提言し
た。「協定を締結して福祉
避難所を増やすのがゴール
ではない。行政と施設側が
訓練など平時から有事を想
定して動かなければいけな
い」と強調した。

（尾坂拓哉）

東奥日報（2023年3月5日）による福祉避難所不足に関する報道

その他、当会関係者が関わったテレビ・ラジオ番組、新聞やネット記事などは多数あるが、都合上、当会の所属が出ていないものもあることから、ここでは割愛する。

フェイスブックによる情報発信（災害関係のみ）

大災害が想定される際や発生した際に、フェイスブックを活用し情報発信を実施している。
2022年度は以下 1 件の発信を実施した。

2022年8月4日（東北地方、北陸地方豪雨）東北地方、北陸地方豪雨のお見舞いとお願い
跡見学園女子大学教授
（一社）福祉防災コミュニティ協会代表理事
鍵屋 一

昨日からの東北地方、北陸地方の豪雨災害で被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

最上川などの氾濫、多くの床上浸水、道路の冠水、土砂崩れなど広範囲に多くの被害が出てしまいました。土中に雨の量が多い時に強い雨が降ったり、その雨が収まった後でも土砂災害が発生する可能性があります。救助活動をされている方々におかれましても、引き続き厳重にご注意くださいますようお願いいたします。

被災者のみなさまには、呆然とされていることと存じます。そして、できるだけ急いで片付けようとされるかもしれませんが、でも、片付けは少し落ち着いてからで大丈夫です。近所の方と話をされながら、ゆっくりと進めてください。急いでやるべきことは、家の四方から被害の写真を撮り、証拠を記録することです。まもなく、ボランティアが駆けつけてくれますので、遠慮なく支援をお願いしてください。メディアの方々には被災者、被災自治体支援の観点からの報道をお願いいたします。

災害が発生してしまえば、事前の対策がどうだったかなど検証している場合ではありません。被災者はもとより自治体、防災関係団体は、次の被害を最小限度にとどめるため、全力を尽くさなければならぬからです。

また、高齢者・障がい者等の支援のため、自治体、福祉関係者、自主防災会の方には、従来の対策とともに以下のことにも取り組んでいただけますよう切にお願いいたします。

（１）福祉避難所の開設

福祉施設も大変な中ではありますが、余力のある施設は事前指定の有無にかかわらず、また自治体からの要請を待たずに、福祉避難所として高齢者・障がい者等を受け入れていただきたいと思えます。

福祉避難所では、人と物資が不足するので、早い段階で仲間の法人、会社、自治体に応援要請をすることが大切です。長期戦になりますので、職員が疲れ切ってからではなく、早めに交代要員を確保してください。

（２）在宅高齢者、障がい者等の早期見守りと支援活動

災害後には、在宅高齢者、障がい者等の見守り支援により災害関連死の防止が最も重要です。居宅支援の福祉関係者は高齢者等の体調の変化に気遣い、支援物資などを届けながら、具合が悪そうでしたらすぐに保健師などに連絡をお願いします。また、落ち着かれたら、生活支援や

再建に関する重要情報を在宅避難者らにお伝えください。可能でしたら、社会福祉協議会には福祉関係者を中心に在宅支援を行う「地域支えあいセンター」を、早期に設置することをお願いします。

これまでの災害で「地域支えあいセンター」業務を担われた方は、リモート、または現地でその経験をお伝えください。

(3) わかりやすいお役立ち資料

◆『水害にあったときに～浸水被害からの生活再建の手引き～』

日常生活を取り戻そうと考え始めたときに有効です。イラストが多く、保険の請求、浸水した家屋の泥出し・乾燥などのポイントがとても分かりやすいです。（「震災がつなぐ全国ネットワーク」作成）

チラシ版(A4 版 4 頁)

水害被害にあった際の必要最低限の情報を掲載しています。まずはこれを印刷して配布をお願いいたします。

冊子版(A5 版 32 頁)

冊子版では、写真やイラストを用いて、

1. まずは落ち着いて（ある程度の期間がかかるので慌てずに）
2. 必要な手続き（役所や保険会社、税務署など手続きもいろいろ）
3. 家屋のかたづけと掃除（何をどうすればいいのか写真とイラストで解説）
4. 水害からの生活再建「私の場合」（被災者の生の声を掲載）

という構成で、水害にあった際の対応について情報を掲載しています。

冊子・チラシを補完する「水害後の家屋への適切な対応」(A4 版 4 頁)

これまでの冊子・チラシを補完するため、より具体的な水害後の家屋への適切な対応が書かれています。直後の応急対応にはとても役立つものです。

上記、すべては以下の「震災がつなぐ全国ネットワーク（震つな）のblog」からダウンロードできます。

<https://blog.canpan.info/shintsuna/archive/1420>

◆『新型コロナウイルス 避難生活お役立ちサポートブック』

健康チェックリストや感染者、濃厚接触者、要介護者、妊産婦・乳幼児など被災者の状況に応じて、学校の教室を活用したゾーニングレイアウト案を参考にしてください。

「全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）」の専門委員会「避難生活改善に関する専門委員会」作成

- 1) 新型コロナウイルス感染症避難生活お役立ちサポートブック（第3版）
- 2) 資料集

※上記2冊は、対になっているのでセットでご覧ください。

その他の活動

(1) プラス株式会社、ワークスマイルジャパン株式会社との協定締結

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会とプラス株式会社の社内カンパニー・ジョイントテックスカンパニー、ワークスマイルジャパン株式会社の3社で、ジョイントテックスが運営する介護福祉施設向け通販「スマート介護」において、介護事業者の事業継続計画（BCP）の作成と運用を支援するため、福祉BCPひな型策定セット、防災備蓄品の管理ツール、コミュニケーションツールなどを含む「介護福祉施設向けBCP策定サポートメニュー」の提供を2022年11月24日から開始した。

報道関係者各位

2022年11月24日

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会
プラス株式会社
ワークスマイルジャパン株式会社

～安全・安心で頼りある福祉を目指して～
一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会

スマート介護

LINE WORKS

福祉防災コミュニティ協会、プラス、ワークスマイルジャパン
「介護福祉施設向け BCP 策定サポートメニュー」を共同開発
“福祉 BCP ひな型策定セット” “防災備品管理ツール” “LINE WORKS”などをラインアップ
～福祉防災第一人者のレクチャー動画で分かりやすく解説～

9枚一式

福祉防災コミュニティ協会代表理事
鍵屋 一氏

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会(本社:東京都千代田区、代表理事:鍵屋 一)とプラス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:今泉 忠久)の社内カンパニー・ジョイントテックスカンパニー、ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」を提供するワークスマイルジャパン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:増田 隆一)は、ジョイントテックスが運営する介護福祉施設向け通販「スマート介護」において、介護事業者の事業継続計画(BCP)の作成と運用を支援するため、福祉 BCP ひな型策定セット、防災備蓄品の管理ツール、コミュニケーションツールなどを含む「介護福祉施設向け BCP 策定サポートメニュー」の提供を2022年11月24日から開始いたします。

2022年度の成果（実績）とインパクト

2022年度に実施した研修は、以下の通り。

【協会主催の研修】

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師など
2022/9/12	オンライン研修 ウェブ運営支援研修	5	Zoom	上園上級コーチ
2022/10/1 2022/11/19	認定コーチ研修	13	ちよだプラットフォーム + Zoom オンラインサポート：上園	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 横内上級コーチ 湯井上級コーチ 上園上級コーチ
参加者数合計		18		

【自治体等からの研修】

OJT メンバー

開催日	内容/場所/回数	数	会場	講師
2022/7/9	岡崎市BCP研修 (前期)	114	ちよだプラットフォーム スクウェア + Zoom	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 上園上級コーチ 田原認定コーチ
2022/7/20	東京都手をつなぐ育成会 BCP研修 (前期)	111	ちよだプラットフォーム スクウェア + Zoom オンラインサポ：上園	高橋上級コーチ 石塚認定コーチ
2022/7/26	広島県BCP研修 (前期)	96	Zoom オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 中井認定コーチ
2022/8/9	常総市BCP+福祉避難所研修 (前期)	18	Zoom オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 星野認定コーチ
2022/8/24	広島県BCP研修 (後期)	71	Zoom オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 中井認定コーチ
2022/9/5	常総市BCP+福祉避難所研修 (後期)	17	Zoom オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 星野認定コーチ

開催日	内容/場所/回数	数	会場	講師
2022/9/16	常総市BCP+福祉避難所研修（訓練）	26	現地	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 横内上級コーチ 上園上級コーチ 石塚認定コーチ 星野認定コーチ
2022/9/17	岡崎市BCP研修（後期）	85	ちよだプラットフォーム スクウェア+Zoom オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 高橋上級コーチ 田原認定コーチ
2022/9/21	東京都手をつなぐ育成会BCP研修（後期）	103	ちよだプラットフォーム スクウェア+Zoom オンラインサポ：原	高橋上級コーチ 石塚認定コーチ
2022/10/19	東京都手をつなぐ育成会BCPフォローアップ研修	55	オンラインサポ：上園	鍵屋上級コーチ 湯井上級コーチ
2022/11/25	ぎょうせい 古座川町BCP研修（前期）	6	古座川町保健福祉センター	湯井上級コーチ 前川認定コーチ
2022/12/1	庄原市BCP研修（前期）	26	Zoom オンラインサポ：前川	鍵屋上級コーチ 上園上級コーチ
2023/2/2	ぎょうせい 古座川町BCP研修（後期）	7	古座川町保健福祉センター	湯井上級コーチ 上園上級コーチ
2023/2/9	庄原市BCP研修（後期）	26	庄原市役所+ Zoom オンラインサポ：原	鍵屋上級コーチ 上園上級コーチ
参加者数合計		761	（参考）2021年度：275	

【消防防災科学センター受託】

OJT メンバー

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師など
2022/5/31	岐阜県前期	75	岐阜県庁 （オンライン開催）	高橋上級コーチ 上園上級コーチ
2022/6/30	大分県前期	36	大分県社会福祉介護研修センター	湯井上級コーチ 木村認定コーチ
2022/7/13	鹿児島県前期	149	鹿児島県庁 （オンライン開催）	高橋上級コーチ 上園上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師など
2022/9/28	三重県前期	10	三重県合同ビル	高橋上級コーチ 木村認定コーチ
2022/10/6	大分県後期	21	大分県庁	横内上級コーチ 湯井上級コーチ
2022/10/7	鳥取県前期	36	倉吉体育文化会館	湯井上級コーチ 木村認定コーチ
2022/10/11	岐阜県後期	36	岐阜県庁 (オンライン開催)	湯井上級コーチ 前川認定コーチ
2022/10/27	鹿児島県後期	110	鹿児島県庁	高橋上級コーチ 上園上級コーチ
2022/11/8	三重県後期	9	三重県合同ビル	高橋上級コーチ 木村認定コーチ
2022/11/19	島根県前期	38	江津市役所 (一部、オンライン)	高橋上級コーチ 岡野谷認定コーチ
2022/12/7	石川県前期	27	石川県庁	湯井上級コーチ 田原認定コーチ
2023/1/30	鳥取県後期	7	オンライン開催	横内上級コーチ 湯井上級コーチ
2023/2/10	石川県後期	13	石川県庁	高橋上級コーチ 中井認定コーチ
2023/2/25	島根県後期	30	江津市役所 (一部、オンライン)	上級コーチ 中井認定コーチ
参加者数合計		597	(参考) 2021 年度 : 453 (7 県)	

【その他組織が主催で講師が個別で実施したもの】

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/4/19	福祉 BCP 策定研修 2 回目	10	デイサービスまリモ平野東	湯井上級コーチ
2022/4/22	寝屋川市社協 地域貢献委員会 BCP 前期研修	70	寝屋川市保健福祉センター	湯井上級コーチ
2022/4/30	助け合いジャパン「第五回災害関連死ゼロサミット」	300	神戸新聞社	奥村認定コーチ
2022/5/15	オンライン防災『特別支援学校における防災の取り組み』	30	オンライン	齋藤認定コーチ
2022/5/17	日本防火・危機管理促進協会「災害時の高齢者、障がい者等の支援」	60	名古屋市	鍵屋上級コーチ
2022/5/17	福祉 BCP 策定研修 3 回目	10	デイサービスまリモ平野東	湯井上級コーチ
2022/5/19	NPO 法人丹波・丹後ネットワーク みんなが安心できる避難所	50	旧川合小学校（廃校）	前川認定コーチ
2022/5/21	南部学区福祉推進委員会 地域で取り組む防災－共生社会の実現を－	35	宇治市三室戸北集会所	前川認定コーチ
2022/5/26	日本防火・危機管理促進協会「災害時の高齢者、障がい者等の支援」	60	札幌市	鍵屋上級コーチ
2022/5/26	福岡県市長村長トップセミナー	80	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/5/26	奈良市六条地区福祉 BCP 後期研修	40	オンライン	湯井上級コーチ
2022/5/29	埼玉県防災士会『特別支援学校における防災の取り組み』	20	オンライン	齋藤認定コーチ
2022/6/2	寝屋川市教職員研修各種課題別研修・防災教育 1	40	寝屋川市総合教育研修センター	湯井上級コーチ
2022/6/3	愛知県社会福祉協議会「BCP 作成研修」	60	名古屋市	鍵屋上級コーチ
2022/6/7	呉市人権尊重企業連絡協議会 令和 4 年企業人権講演会	100	新日本造機ホール	中井認定コーチ
2022/6/12	NPO 法人丹波・丹後ネットワーク 実証訓練（ゾーニング）	55	旧川合小学校（廃校）	前川認定コーチ
2022/6/14	兵庫県立大学大学院災害看護学	10	兵庫県立大学	湯井上級コーチ
2022/6/14	長浜市社協災害対応研修会	40	長浜市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/6/15	万代ユニオン 福祉防災啓発研修	100	大阪ベイトワ－ホテル	湯井上級コーチ
2022/6/16	(株)プラス「福祉 BCP」	120	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/6/16	北大阪地域労働者福祉協議会 福祉防災啓発研修	40	JEC 研修センター江坂	湯井上級コーチ
2022/6/16	特養玉樹 職員向け BCP 研修	20	社会福祉法人絢会	園崎認定コーチ
2022/6/17	B C P 作成研修の紹介	－	プラス株式会社	鍵屋上級コーチ
2022/6/18	安佐北区自主防災連合会「高齢者等の避難支援」	200	広島市安佐北区市民会館	鍵屋上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/6/22	香芝市手をつなぐ親の会 マイタイムライン研修	25	ふたかみ文化センター	前川認定コーチ
2022/6/23	はごろも「夢」講演会	70	静岡県立富士特別支援学校	湯井上級コーチ
2022/6/25	大阪市青年会議所 KUG2	30	南港(ATC)グリーンエコプラザ	前川認定コーチ
2022/6/29	関西そなえ隊第 45 回定例会 福祉避難所啓発研修	20	大阪市リストラテックロノス	湯井上級コーチ
2022/7/6	福知山市連合婦人会 誰もが健やかに過ごせる避難所運営のヒント	95	市民交流プラザふくちやま	前川認定コーチ
2022/7/6	自治大学校「地域の防災対策」	60	立川市自治大学校	鍵屋上級コーチ
2022/7/6	大阪府立藤井寺支援学校 教職員プレ研修	20	大阪府立藤井寺支援学校	湯井上級コーチ
2022/7/9	福祉施設の BCP (前期)	-	岡崎市 オンライン	高橋上級コーチ
2022/7/11	けま喜楽苑 BCP 作成後訓練 (プレ訓練)	15	尼崎市けま喜楽苑	湯井上級コーチ
2022/7/12	(株)サイエンスクラフト「福祉防災研修」	10	新宿区四谷サイエンスクラフト本社	鍵屋上級コーチ
2022/7/12	豊中市グループホーム連絡会 BCP 策定研修 1 回目	40	豊中市立地域共生センター	湯井上級コーチ
2022/7/12	寝屋川市社協 地域貢献委員会 BCP 後期研修	70	寝屋川市保健福祉センター	湯井上級コーチ
2022/7/13	東京都福祉保健財団認可外保育研修「危機管理」	200	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/7/14	日本生活協同組合連合会「防災講演」	-	オンライン	奥村認定コーチ
2022/7/20	福祉防災計画 (BCP) (前期)	-	オンライン (東京都手をつなぐ育成会)	高橋上級コーチ
2022/7/21	特別区職員研修「障害者防災」	70	特別区職員研修所	鍵屋上級コーチ
2022/7/21	岐阜県立恵那特別支援学校 PTA 防災研修会	50	岐阜県立恵那特別支援学校	湯井上級コーチ
2022/7/21	河内長野市社会福祉施設連絡会 理事長・施設長・職員合同研修会	60	河内長野市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/7/25	大阪府立藤井寺支援学校教職員研修 福祉避難所エクササイズ	50	大阪府立藤井寺支援学校	湯井上級コーチ
2022/7/26	災害時における特別支援学校と福祉避難所	80	東京都立八王子東特別支援学校	石塚認定コーチ
2022/7/26	福祉避難所について考える～特別支援学校での対応～	50	東京都立葛飾盲学校	石塚認定コーチ
2022/7/26	防災アドバイザー 水害想定避難訓練ふりかえり	70	平野支援学校	田原認定コーチ
2022/7/27	何かあっても障害サービスを続けていくために	40	オンライン (日野市社会福祉協議会)	高橋上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/7/29	JA 宮城中央会「女性部リーダー研修」	－	JA 宮城中央	奥村認定コーチ
2022/8/1	静岡県立袋井特別支援学校『特別支援学校における災害時の取り組み』	100	オンライン	齋藤認定コーチ
2022/8/2	館山市「福祉 BCP 研修」	30	館山市集会所	鍵屋上級コーチ
2022/8/2	防災アドバイザー 安全点検 避難経路確認など	5	住之江支援学校	田原認定コーチ
2022/8/3	大阪府立泉南支援学校 公開講演会	70	大阪府立泉南支援学校	湯井上級コーチ
2022/8/5	三重県社協災害対応委員会職員向け研修	30	三重県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/8/6	あおぞら防災ママ認定講座（第7期生）	20	神戸市 KIITO	湯井上級コーチ
2022/8/7	宇治市 防災リーダー研修（マイタイムライン）①	30	宇治市あんしん館	前川認定コーチ
2022/8/10	地方議会総合研究所 特別支援学校の安全管理	10	京都市経済センター	湯井上級コーチ
2022/8/11	人と防災未来センター 夏休み企画 在宅避難で何？	40	人と防災未来センター	前川認定コーチ
2022/8/12	人と防災未来センター 夏休み企画 在宅避難で何？	40	人と防災未来センター	前川認定コーチ
2022/8/16	静岡県社協 BCP 策定基本会議	15	静岡県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/8/17	下諏訪町「個別避難計画」講演会	120	下諏訪町公会堂	鍵屋上級コーチ
2022/8/20	館林市防災会「福祉防災研修」	80	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/8/20	広島市「防災講演」	250	広島市安佐南区市民会館	鍵屋上級コーチ
2022/8/21	宇治市 防災リーダー研修（マイタイムライン）②	30	宇治市あんしん館	前川認定コーチ
2022/8/22	大阪府立藤井寺支援学校 BCP 対応訓練	50	大阪府立藤井寺支援学校	湯井上級コーチ
2022/8/22	ちよだモデルネットワーク主催 災害学習会 ～首都直下地震の新しい被害想定から考える～ 自分の生活を守り「ちよだ」の防災・減災のためにできること	30	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/8/23	出雲市「個別避難計画」講演	60	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/8/23	真備町箭田地区ヘルプカード WS 1 回目	30	倉敷市真備公民館 箭田分館	湯井上級コーチ
2022/8/26	国立特別支援教育総合研究所防災講演	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/8/26	高知市「避難行動要支援者の支援」講演	80	オンライン	鍵屋上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/8/26	大阪府立とりかい高等支援学校 教職員研修	70	大阪府立とりかい高等支援学校	湯井上級コーチ
2022/8/27	山口県看護協会「福祉防災」研修	100	山口県立看護学校	鍵屋上級コーチ
2022/8/27	防災したっけ（北海道）『つなげようひろげよう+防災』	4	オンライン	齋藤認定コーチ
2022/8/28	斜里町防災講演	120	斜里町公会堂	鍵屋上級コーチ
2022/8/29	出雲市「個別避難計画」講演	50	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/8/29	川崎市男女共同参画センター 2022年度 男女共同参画の視点からの防災をテーマとした職務関係者研修（1）	20	川崎市危機管理本部	上園上級コーチ
2022/8/29	光文社 VERY 児童館「赤ちゃん家族の防災対策」	650	オンライン	奥村認定コーチ
2022/9/1	福祉のまちづくり学会パネルディスカッション	120	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/9/2	広島市職員研修「個別避難計画」	180	広島市役所	鍵屋上級コーチ
2022/9/2	足利市社会福祉協議会 BCP 研修	20	足利市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/9/3	永源寺地区防災研修会	50	滋賀県東近江市永源寺コミュニティセンター	湯井上級コーチ
2022/9/4	防災士会研修「多様性への配慮」	150	千代田区防災士会会議室	鍵屋上級コーチ
2022/9/5	跡見学園女子大学防災講演	150	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/9/7	館山市「福祉 BCP 研修」	30	館山市集会所	鍵屋上級コーチ
2022/9/7	常総市社会福祉協議会 BCP 研修会	80	常総市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/9/9	JA 愛媛文化フェスタ「サステナブル防災」	-	JA 愛媛	奥村認定コーチ
2022/9/10	NPO 法人にじいろ 防災研修会（オンライン）	20	熊谷市生涯福祉会館	湯井上級コーチ
2022/9/10	NPO 法人にじいろ FM ラジオ	-	FM くまがや	湯井上級コーチ
2022/9/11	宮崎県防災士会講演	120	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/9/12	愛媛県老施協防災「図上訓練」	60	松山市福祉会館	鍵屋上級コーチ
2022/9/13	中部管区警察局愛知県情報通信部職員とその家族の命を守るために	60	愛知県警察本部	前川認定コーチ
2022/9/13	横浜市社会福祉協議会「福祉避難所研修」	80	横浜市ウイリング横浜	鍵屋上級コーチ
2022/9/15	チーム OTOKUNI 誰もが健やかに過ごせる避難所運営のヒント	13	長岡京市中央公民館	前川認定コーチ
2022/9/15	跡見学園女子大学防災訓練	200	跡見学園女子大学新座キャンパス	鍵屋上級コーチ
2022/9/15	大阪府立藤井寺支援学校 教職員地震初動訓練	50	大阪府立藤井寺支援学校	湯井上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/9/16	摂津市いきいきカレッジふれあいの里講座	30	摂津市立身体障害者・老人福祉センター(ふれあいの里内)	湯井上級コーチ
2022/9/16	社会福祉法人心愛 心学塾作業所職員研修会	30	枚方市 心学塾作業所	湯井上級コーチ
2022/9/21	障害のある人と家族のための防災セミナー	70	大田区手をつなぐ育成会	石塚認定コーチ
2022/9/21	福祉防災計画(BCP)(後期)	-	オンライン(東京都手をつなぐ育成会)	高橋上級コーチ
2022/9/21	佐倉市立根号中学校「防災ヒーロー講座」	-	佐倉市立根号中学校	奥村認定コーチ
2022/9/22	日田市「個別避難計画地域調整会議」	60	日田市公民館	鍵屋上級コーチ
2022/9/22	八千代町「BCP 地域連携セミナー」(地域防災ネットワーク立ちあげ)	80	社会福祉法人細会	園崎認定コーチ
2022/9/25	あわら市「防災に強いまちづくり」講演	120	あわら市清風荘	鍵屋上級コーチ
2022/9/25	川崎市高津区「ママ・パパ向け防災講座」	-	高津区役所	奥村認定コーチ
2022/9/26	埼玉 P 連西部地区『イツモ+防災で備える』	30	埼玉県立塙保己一学園(ハイブリッド)	齋藤認定コーチ
2022/9/27	志木市防災講演	200	志木市民会館	鍵屋上級コーチ
2022/9/27	東京武蔵野ロータリークラブ	80	武蔵野市吉祥寺東急 REI ホテル	鍵屋上級コーチ
2022/9/27	真備町箭田地区ヘルプカード WS 2 回目	30	倉敷市真備公民館箭田分館	湯井上級コーチ
2022/9/27	体験して学ぼう!大人の防災ワークショップ 第1部 講演「あなたのお家は大丈夫?」	20	UR グリーンヒル寺田(東京都)	上園上級コーチ
2022/9/28	岡崎市「個別避難計画」講演	120	岡崎市役所	鍵屋上級コーチ
2022/9/29	福島県「個別避難計画研修」	60	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/9/30	関東経済産業局防災セミナー	120	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/9/30	宿泊防災訓練での講話&暗闇での移動体験	15	東京都立久我山青光学園 視覚障害教育部門	石塚認定コーチ
2022/10/1	札幌市福住地区講演	40	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/10/1	芦屋市呉川町地区 防災セミナー	40	芦屋市木口記念会館	湯井上級コーチ
2022/10/2	菟道地区女性部 地域で取り組む防災ー共生社会の実現をー	30	宇治市菟道集会所	前川認定コーチ
2022/10/2	大阪府地域防災リーダー研修(中河内地区)	70	八尾市役所本館	湯井上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/10/3	あいちなごや強靱化共創センター「要配慮者」研修	120	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/10/5	内閣府防災スペシャリスト研修	80	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/10/5	御前崎市児童館「福祉 BCP」研修	70	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/10/5	(株)プラス「福祉 BCP」講演	100	東京ビックサイト	鍵屋上級コーチ
2022/10/5	九州地区知的障害福祉協会 福祉避難所エクササイズ	50	佐賀市ホテルマリターレ創世	湯井上級コーチ
2022/10/6	日本防火・危機管理促進協会「災害時の高齢者、障がい者等の支援」	60	豊島区	鍵屋上級コーチ
2022/10/7	岡山県職員防災研修	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/10/9	亀岡市 防災士養成講座 地域防災と多様性への配慮	50	亀岡市役所	前川認定コーチ
2022/10/10	酒田市防災ワークショップ	60	酒田市市民会館	鍵屋上級コーチ
2022/10/10	神戸学院大学現代社会学部 社会貢献実習Ⅱ	30	神戸学院大学	湯井上級コーチ
2022/10/11	防災アドバイザー 地震避難訓練視察 BCP 検討	120	平野支援学校	田原認定コーチ
2022/10/12	岡山県立岡山特別支援学校 PTA 防災研修会	50	岡山県立岡山特別支援学校	湯井上級コーチ
2022/10/13	横浜市南区「高齢者、障がい者等支援」講演	80	横浜市南区役所	鍵屋上級コーチ
2022/10/13~14	西成区社会福祉協議会職員研修（2日間）	60	大阪市西成区社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/10/14	伊丹市立伊丹特別支援学校教職員訓練、PTA 研修	40	伊丹市立伊丹特別支援学校	湯井上級コーチ
2022/10/15	隠岐の島町防災講演	100	隠岐の島町役場	鍵屋上級コーチ
2022/10/15	渋谷防災キャラバン「親子防災講座」	－	長谷戸小学校	奥村認定コーチ
2022/10/16	葛飾区「乳幼児ママ向け防災講座」	－	葛飾区役所	奥村認定コーチ
2022/10/18	真備町箭田地区ヘルプカード WS 3回目	30	倉敷市真備公民館 箭田分館	湯井上級コーチ
2022/10/19	岡山県立西備特別支援学校 PTA 防災研修会	50	岡山県立西備特別支援学校	湯井上級コーチ
2022/10/20	熊本市防災シンポジウム	300	熊本市くまもと森都心プラザ	鍵屋上級コーチ
2022/10/23	助け合いジャパン「第六回災害関連死ゼロサミット」	300	ぼうさいこくたい	奥村認定コーチ
2022/10/25	白金地区松ヶ丘自治会勉強会	30	HUG 高輪 区民協働スペース	高橋上級コーチ
2022/10/28	大阪府地域防災リーダー研修（豊能地区）	70	池田市 池田土木事務所	湯井上級コーチ
2022/10/29	酒田市防災訓練	120	酒田市役所他	鍵屋上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/10/30	防災士会研修「多様性への配慮」	150	千代田区防災士会 会議室	鍵屋上級コーチ
2022/10/31	大分県社会福祉協議会 福祉避難所 研修	70	オンライン	湯井上級コーチ
2022/10/31	「もしも」に備える防災講座 もしもに備 える	20	UR 福生団地（東 京都）	上園上級コーチ
2022/11/1	大阪府立西淀川支援学校 PTA 防災 研修会	20	大阪府立西淀川支 援学校	湯井上級コーチ
2022/11/4	地域コミュニティレジリエンスを育むための 隙間デザイン（京都大学）	50	京都大学 清風荘/ 東一条館	湯井上級コーチ
2022/11/5	大阪府地域防災リーダー研修（大阪 市）	70	大阪市西淀川区民 会館	湯井上級コーチ
2022/11/6	よんなな防災会『特別支援学校における 防災の取り組み』	30	オンライン	齋藤認定コーチ
2022/11/7	兵庫県立舞子高校 社会環境等防災 Ⅱ	60	兵庫県立舞子高校	湯井上級コーチ
2022/11/9	寝屋川市あかつきひばり園 BCP 初動 訓練	30	寝屋川市あかつきひ ばり園	湯井上級コーチ
2022/11/9	防災アドバイザー 地震避難訓練視察 BCP 検討	350	住之江支援学校	田原認定コーチ
2022/11/10	大阪府立藤井寺支援学校 PTA 防災 研修会	20	大阪府立藤井寺支 援学校	湯井上級コーチ
2022/11/11	大阪府地域防災リーダー研修（北河内 地区）	70	枚方市 枚方土木 事務所	湯井上級コーチ
2022/11/12	防災士会フォローアップ研修	150	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/11/14	大阪府社協従事者部会 集団指導者 養成教室	50	オンライン	湯井上級コーチ
2022/11/15	諏訪広域連合防災講演	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/11/15	高槻市議会 防災研修会	40	高槻市役所	湯井上級コーチ
2022/11/16	岩手県ボランティア研修	80	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/11/16	地方議会総合研究所 特別支援学校 の安全管理	10	アットビジネスセンター 池袋駅前別館	湯井上級コーチ
2022/11/16	川崎市男女共同参画センター 2022 年度 男女共同参画の視点からの防災 をテーマとした職務関係者研修（2）	10	川崎市男女共同参 画センター	上園上級コーチ
2022/11/17	都市防災推進セミナー「高齢者、障がい 者等の個別避難計画」	250	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/11/17	おおさか災害支援ネットワーク OSN（大 日本印刷）①	30	オンライン	湯井上級コーチ
2022/11/19	ふじ Bousai2022	100	富士市ふじさんメッセ	湯井上級コーチ
2022/11/20	令和 4(2022) 年度 宮前区自主防 災組織連絡協議会 地震発生！ その	40	川崎市宮前区役所	上園上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
	後、あなたは？ 女性の視点から避難生活を考える			
2022/11/24	水源地環境センター「高齢者等避難」	120	千代田放送会館	鍵屋上級コーチ
2022/11/24	兵庫区社協 ほっとかへんネット兵庫 災害時支援研修	40	神戸市兵庫区社会福祉協議会	湯井上級コーチ
2022/11/25	古座川町介護施設 BCP 作成 前期研修	8	古座川町保健福祉センター	湯井上級コーチ
2022/11/26	京都建築専門学校 防災士養成講座 災害ボランティア活動	50	京都建築専門学校	前川認定コーチ
2022/11/28	堺市堺区 防災サポーター研修	10	オンライン	湯井上級コーチ
2022/11/28	福祉 BCP 入門（福島県社会福祉協議会）	-	川崎市高津区からオンライン配信	高橋上級コーチ
2022/11/29	真備町箭田地区ヘルプカード WS 4 回目	30	倉敷市真備公民館 箭田分館	湯井上級コーチ
2022/11/30	群馬県市町村社会福祉協議会 BCP 策定研修	30	群馬県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/12/1	おおさか災害支援ネットワーク OSN（大日本印刷）③	30	オンライン	湯井上級コーチ
2022/12/1	けま喜楽苑 BCP 作成後訓練（プレ訓練）	15	尼崎市けま喜楽苑	湯井上級コーチ
2022/12/3	酒田市防災ワークショップ	30	酒田市民会館	鍵屋上級コーチ
2022/12/4	長野市防災講演	100	松代市民会館	鍵屋上級コーチ
2022/12/4	交野市障がい児（者）親の会 防災講演会	60	交野市ゆうゆうセンター	湯井上級コーチ
2022/12/5	京都府立宇治支援学校 我が子の命を守るためにー水害ー	50	京都府立宇治支援学校	前川認定コーチ
2022/12/5	市町村アカデミー「地域の防災」研修	120	市町村アカデミー	鍵屋上級コーチ
2022/12/6	高知県立特別支援学校教頭会 防災研修会	50	オンライン	湯井上級コーチ
2022/12/6	奈良県障がい者施設長会 BCP 作成 前期研修会	40	オンライン	湯井上級コーチ
2022/12/8	名古屋大学総合防災論Ⅱ	60	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/12/8	福祉分野での災害対策～個別避難計画、福祉避難所、BCP	50	蒲郡市文化会館	高橋上級コーチ
2022/12/9	中丹西保健所 食生活改善推進委員と考えるー災害時のそなえー	40	中丹西保健所	前川認定コーチ
2022/12/9	名古屋大学減災連携研究センター自治体研究会講演	50	名古屋大学減災館	鍵屋上級コーチ
2022/12/10	避難所学会「高齢者障がい者等の避難」	80	港区国際医療福祉大学	鍵屋上級コーチ
2022/12/10	忠岡町子ども会 防災研修会	40	忠岡町ふれあいホール	湯井上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2022/12/11	けま喜楽苑 BCP 作成後訓練（公開訓練）	60	尼崎市けま喜楽苑	湯井上級コーチ
2022/12/12	常総市「個別避難計画」講演	100	常総市市民センター	鍵屋上級コーチ
2022/12/14	防災アドバイザー 来年度計画、BCP 検証	8	平野支援学校	田原認定コーチ
2022/12/15	練馬区管理職員防災研修	200	練馬区役所	鍵屋上級コーチ
2022/12/15	大阪市都島区社協 BCP 作成 前期研修会	40	都島区社会福祉協議会	湯井上級コーチ
2022/12/16	那須町自治会「福祉防災」講演	100	那須町文化センター	鍵屋上級コーチ
2022/12/17	埼玉県小児慢性ピアカン事業『在宅療養児における災害時の備え』	40	春日部保健所（ハイブリッド）	齋藤認定コーチ
2022/12/18	石川県防災士スキルアップ研修「個別避難計画」	180	金沢市産業文化センター	鍵屋上級コーチ
2022/12/21	東京都福祉保健財団認可外保育研修「危機管理」	200	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/12/21	福井県内社協職員協議会「職員研修会」（BCP 策定）	50	福井県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/12/23	防災アドバイザー BCP 作成協力	6	住之江支援学校	田原認定コーチ
2022/12/24	幸田町個別避難計画ワークショップ	40	幸田町役場	鍵屋上級コーチ
2022/12/26	防災スペシャリスト奈良県地域研修「要配慮者への支援」	70	オンライン	鍵屋上級コーチ
2022/12/27	真備町箭田地区ヘルプカード WS 5 回目	30	倉敷市真備公民館 箭田分館	湯井上級コーチ
2023/1/5	神奈川県立茅ヶ崎養護学校『特別支援学校発！UD 防災学習のススメ』	50	神奈川県立茅ヶ崎養護学校	齋藤認定コーチ
2023/1/6	フェリスモ基金 福祉避難所研修前期（京都市）	20	京都市ひとまち交流館	湯井上級コーチ
2023/1/6	福祉避難所開設訓練に必要なこと・モノ	100	東京都立矢口特別支援学校	石塚認定コーチ
2023/1/11	岡山県市長会防災危機管理ラボ「高齢者等の避難」	80	岡山市サン・ピーチOKAYAMA	鍵屋上級コーチ
2023/1/13	防災アドバイザー 来年度避難訓練計画など	8	平野支援学校	田原認定コーチ
2023/1/13	BCP 作成相談 安全点検	1	マイウエイワークスきらり	田原認定コーチ
2023/1/14	広島県三原市防災ネットワーク講演会	50	三原市本郷生涯学習センター	湯井上級コーチ
2023/1/15	吹田市桃山台地区防災訓練	100	吹田市立桃山台小学校	湯井上級コーチ
2023/1/17	伊丹市立伊丹特別支援学校防災デイ、教職員研修	40	伊丹市立伊丹特別支援学校	湯井上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2023/1/17	世田谷区立経堂小学校「防災ヒーロー講座」	135	世田谷区立経堂小学校	奥村認定コーチ
2023/1/19	大阪府立高槻支援学校 PTA 防災研修会	70	オンライン	湯井上級コーチ
2023/1/20	NPO 法人オーブひらの 福祉防災研修会	20	大阪市平野区役所	湯井上級コーチ
2023/1/21	四日市市防災ボランティアフォローアップ研修「福祉防災」	50	四日市市消防局	鍵屋上級コーチ
2023/1/24	自治大学校「地域の防災対策」	60	立川市自治大学校	鍵屋上級コーチ
2023/1/24	フェリシモ基金 福祉避難所研修前期(奈良市)	40	奈良市総合福祉センター	湯井上級コーチ
2023/1/26	近畿地区肢体不自由特別支援学校 PTA 連合会 防災研修会	100	ハイブリッド開催	湯井上級コーチ
2023/1/26	茨城県市町村社会福祉協議会 BCP 研修会	30	茨城県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2023/1/27	佐世保市個別避難計画講演	60	佐世保市宮地区公民館	鍵屋上級コーチ
2023/1/28	NPO 法人にじいろ『特別支援学校発！UD 防災学習のススメ』	40	熊谷市立勤労福祉センター	齋藤認定コーチ
2023/1/29	新潟県しゃんしゃん育ちの会 防災研修会	50	オンライン	湯井上級コーチ
2023/1/30	佐世保子どもふくし協議会 BCP 研修	50	子どもふくし協議会	園崎認定コーチ
2023/1/31	大阪府学校保健委員会 防災研修会	100	大阪府私学会館	湯井上級コーチ
2023/1/31	新潟県愛宕福祉会 防災研修会	70	オンライン	湯井上級コーチ
2023/2/1	災害に備える地域づくり	100	流山文化会館	高橋上級コーチ
2023/2/2	防災スペシャリスト北海道地域研修「要配慮者への支援」	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/2/2	古座川町介護施設 BCP 作成 後期研修	8	古座川町保健福祉センター	湯井上級コーチ
2023/2/2	渋谷区立代々木山谷小学校「防災ヒーロー講座」	80	渋谷区立代々木山谷小学校	奥村認定コーチ
2023/2/3	危機管理技術展「要配慮者への支援」	70	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/2/3	フェリシモ基金 福祉避難所研修前期(堺市)	20	堺区役所	湯井上級コーチ
2023/2/4	斜里町ウトロ地区防災訓練	120	斜里町ウトロ地区漁村センター	鍵屋上級コーチ
2023/2/4	神戸市にこここハウス医療福祉センター 防災研修会	50	神戸市しあわせの村	湯井上級コーチ
2023/2/6	市町村アカデミー「地域の防災」研修	120	市町村アカデミー	鍵屋上級コーチ
2023/2/7	吹田市個別避難計画説明会	40	吹田市メイシアター	湯井上級コーチ
2023/2/8	戸田市防災講演会	80	戸田市役所	鍵屋上級コーチ
2023/2/9	NPO 法人アンジュ 防災カフェ	10	徳洋福祉会	湯井上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2023/2/9	大分県市町村社協常務理事・事務局 長研究協議会	40	大分県社会福祉協 議会	園崎認定コーチ
2023/2/9	広島テレビ防災シンポジウム	100	広島テレビ	奥村認定コーチ
2023/2/10	奈良市障がい者施設長会 BCP 作成 後期研修会	40	奈良市総合福祉セ ンター	湯井上級コーチ
2023/2/11	会津若松市防災研修「要配慮者への 支援」	60	会津若松市稽古館	鍵屋上級コーチ
2023/2/11	コープこうべ 防災講演会	20	ふれあいセンター桜塚	湯井上級コーチ
2023/2/12	佐世保市個別避難計画講演	100	佐世保市早来公民 館	鍵屋上級コーチ
2023/2/12	木曾三川下流部広域避難実現プロジェ クト 講演会	150	海津市文化センター ホール	湯井上級コーチ
2023/2/13	静岡県社会福祉法人・福祉施設の BCP 策定アドバイザー養成講座	20	静岡県社会福祉協 議会	園崎認定コーチ
2023/2/15	東京都社会福祉協議会防災部会福祉 BCP ワークショップ	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/2/15	柴田町地域包括ケアネットワーク連絡会 BCP 研修	30	柴田町社会福祉協 議会	園崎認定コーチ
2023/2/16	大阪市都島区社協 BCP 作成 後期 研修会	40	大阪市都島区社会 福祉協議会	湯井上級コーチ
2023/2/17	砂防・地滑りセンター講演「要配慮者へ の支援」	120	千代田区砂防会館	鍵屋上級コーチ
2023/2/17	兵庫県弁護士会 福祉防災と災害ケー スマネジメントに関する研修	100	兵庫県弁護士会館	湯井上級コーチ
2023/2/19	市原市地区防災計画作成ワークショップ	60	市原市役所	鍵屋上級コーチ
2023/2/20	フェリシモ基金 福祉避難所研修後期 (堺市)	20	堺区役所	湯井上級コーチ
2023/2/20	埼玉 P 連肢体不自由部門『イツモ+モ シモで備える』	50	オンライン	齋藤認定コーチ
2023/2/20	横浜市西区「子育て世代の防災」	-	Youtube 配信	奥村認定コーチ
2023/2/21	なだいコーポレーション 職員向け防災研 修	25	トータルケアセンターな だい	前川認定コーチ
2023/2/21	吹田市個別避難計画説明会	40	吹田市メイシアター	湯井上級コーチ
2023/2/21	フェリシモ基金 福祉避難所研修前期 (吹田市)	30	吹田市千里山コミュ ニティセンター	湯井上級コーチ
2023/2/22	京都セルフ講演会	40	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/2/22	フェリシモ基金 福祉避難所研修後期 (奈良市)	40	奈良市総合福祉セ ンター	湯井上級コーチ
2023/2/22	大府市社会福祉協議会職員研修	50	大府市社会福祉協 議会	園崎認定コーチ
2023/2/22	奈良市「福祉避難所研修」	-	奈良市	奥村認定コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2023/2/23	茨木市男女共同参画センター ワークショップ 1 回目	15	茨木市ローズ WAM	湯井上級コーチ
2023/2/24	広島市西区 防災力向上講座と WS	50	広島市西区地域福祉センター	湯井上級コーチ
2023/2/25	国土強靱化ワークショップ 助け合いのつながりで防災・減災ー地域のみんなでできることー	50	大阪ツインタワービル	前川認定コーチ
2023/2/26	吹田市桃山台自治会 防災研修会	40	吹田市桃山台コミュニティセンター	湯井上級コーチ
2023/2/28	京都府危機管理 女性等多様な視点での防災対策意見交換会ーみんなで助かるために必要なもの・こと・ちえー	40	京都府総合福祉会館	前川認定コーチ
2023/2/28	明石養護学校 防災委員会研修	20	明石市立明石養護学校	湯井上級コーチ
2023/3/1	宝塚市男女共同参画センター 防災研修会	30	宝塚市東公民館	湯井上級コーチ
2023/3/3	全国社会福祉協議会「災害ケースマネジメント」講演	100	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/3/3	福祉 BCP について	50	栃木県文化センター	高橋上級コーチ
2023/3/5	神奈川県社会福祉士会防災ワークショップ	40	オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/3/5	龍ヶ崎市防災講演会	100	龍ヶ崎市市民会館	鍵屋上級コーチ
2023/3/7	横浜市戸塚区福祉避難所講演会	80	戸塚区役所	鍵屋上級コーチ
2023/3/7	フェリスモ基金 福祉避難所研修後期 (京都市)	20	京都市ひとまち交流館	湯井上級コーチ
2023/3/7	BCP 入門	70	足立区社会福祉協議会	高橋上級コーチ
2023/3/7	荒川区立第九中学校「防災ヒーロー講座」	240	荒川区立第九中学校	奥村認定コーチ
2023/3/8	奈良市六条地区 福祉避難所エクササイズ	40	奈良市京西公民館	湯井上級コーチ
2023/3/8	千葉市社協 BCP にかかる職員研修会	300	千葉市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2023/3/8	三重県立特別支援学校防災担当者会	40	三重県庁講堂	大月認定コーチ
2023/3/9	宇治市女性の会 地域で取り組む防災ー共生社会の実現をー	35	宇治市生涯学習センター	前川認定コーチ
2023/3/10	福祉避難所の概要やポイント	40	三重県文化センター (県社会福祉協議会)	高橋上級コーチ
2023/3/12	西脇市芳田地区 クロスロードゲーム	12	芳田地区シェアハウス	前川認定コーチ
2023/3/12	延岡市個別避難計画講演会	100	延岡市延岡総合文化センター	鍵屋上級コーチ

開催日	活動タイトル 等	数	会場	講師
2023/3/12	「もしも」に備える防災講座 災害を知り、防災を考える	20	UR 東坂戸団地 (埼玉県)	上園上級コーチ
2023/3/12	JA 女性越後ながおか「持続可能な未来を子どもたちに残すために、今できること」	150	JA 越後長岡	奥村認定コーチ
2023/3/14	尼崎市防火協会中支部消防担当者会 特別講演	25	オンライン	中井認定コーチ
2023/3/14	BCP 作成相談 マニュアル見直し	1	マイウエイワークスきらり	田原認定コーチ
2023/3/16	チーム OTOKUNI マンションで災害に備える	20	長岡京市中央公民館	前川認定コーチ
2023/3/16	和光市防災講演会	60	和光市役所	鍵屋上級コーチ
2023/3/17	フェリシモ基金 福祉避難所研修後期 (吹田市)	30	吹田市メイシアター	湯井上級コーチ
2023/3/18	茨木市男女共同参画センター ワークショップ 2 回目	15	茨木市ローズ WAM	湯井上級コーチ
2023/3/21	目黒区防災講演会	20	目黒区役所 + オンライン	鍵屋上級コーチ
2023/3/22	特養玉樹 BCP 訓練	15	社会福祉法人細会	園崎認定コーチ
2023/3/24	けま喜楽苑 BCP 作成後研修	40	尼崎市けま喜楽苑	湯井上級コーチ
2023/3/25	神戸学校「コレカラの防災－誰ひとり取り残さないために－」	100	フェリシモ	奥村認定コーチ
2023/3/29	なだいコーポレーション 職員向け防災研修	25	トータルケアセンターなだい	前川認定コーチ
2022/7~9	佐賀県社会福祉協議会事業継続計画 (BCP) 策定研修 (全 3 回)	100	佐賀県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/7~11	四日市市災害ボランティアセンター・スーパーバイザー研修 (全 5 回)	30	四日市市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/8~2023/2	奈良県災害時の社協マネジメントを考える委員会(全 4 回)	20	奈良県社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2022/10~2023/2	千葉市社協 BCP 策定支援業務 (委員会全 4 回)	10	千葉市社会福祉協議会	園崎認定コーチ
2023/1~2	春日部保健所『在宅療養者のいる家庭の災害時の備え』	40	オンデマンド	齋藤認定コーチ
参加者数合計		18,949	(参考) 2021 年度 4,734 名 2022 年度 15,152 名	

12 名のコーチが日本全国で実施した講演等の全体数は、300 を越えた。

対面はもちろんのこと、オンラインやオンデマンドでの開催も多く、コロナ過を経て多様な方法が根付いたことが 2022 年度の特徴と言える。

(1) 企業版ふるさと納税を活用した福祉避難所整備事業を広く展開

企業版ふるさと納税を活用した事業として、茨城県常総市での福祉避難所訓練が実施できた。また、島根県浜田市でも福祉避難所物資整備が行われた。

(2) 広報体制の強化

2022年4月から、FM サルースで毎週日曜日に放送される「サロン・ド・防災」のスポンサーとなった。番組内で提供としCMが流れており、協会の知名度向上につながっている。

またホームページ内で福祉避難所マニュアルの無償配布を続けており、ダウンロード数は450を超えた。

協会の福祉避難所資機材等で協力してくださっている(社)埼玉福祉会では、新しいカタログへの掲載をいただいた。日本セイフティー株式会社、ホンダ株式会社には、茨城県常総市での福祉避難所訓練に参加いただき、機材の特性や使い方等についての説明を行っていただいた。東京ガス株式会社では、福祉BCPの普及啓発動画を引き続き利用いただき、訓練を行うための解説動画の作成も行った。プラス株式会社、ワークスマイルジャパン株式会社と協定を締結し、記者発表を行うことができた。

(3) 防災スタートBOX、福祉避難所開設BOXの発売

社会福祉法人埼玉福祉会の協力を得て、災害発生後の初動対応をスムーズに進める防災スタートBOX、福祉BCPひながたセットの販売を行った。

災害発生後の初動対応をスムーズに進める防災スタートBOX及び福祉避難所開設BOX、福祉BCPひながたセットは、(社会福祉法人)埼玉福祉会の協力を得て販売を続けている。

(一財)消防防災科学センターからの研修等でも実際にBOXの内容を確認いただきながら解説を行うとともに、東京ガス株式会社が利用者に向けて行っているBCPオンデマンド研修の受講者にも、これらのボックスの購入をすすめており、購入が進んでいる。

(4) 都道府県、市区町村、社会福祉協議会を対象に、福祉施設の事業継続計画(BCP)研修、福祉避難所マニュアル作成研修を実施

(一財)消防防災科学センターからの委託事業では、7県で福祉避難所マニュアル作成研修を行った。これらの研修調整については、研修担当事務職員1名が対応し、事務局と連携することで滞りなく実施することができた。

厚労省が福祉施設に3年以内のBCP作成を義務付けたことにより、自治体や社会福祉協議会からBCP作成研修依頼や問合せが多くなった。茨城県常総市で研修+訓練を行った他、広島県や広島県庄原市、愛知県岡崎市でBCP研修を実施した。

(5) 福祉防災の関係者を研修講師「福祉防災認定コーチ」として養成

2022年度は6名が福祉防災認定コーチに合格した。研修をオンライン開催にしたことで、今回は受講者全員が関東圏以外からの参加であった。

認定間もないコーチについては、2回のOJTが実施できるよう、研修担当事務職員が調整を行った。OJTが終了したコーチについては、サポート講師として出講いただいている。

(6) 福祉防災コミュニティの維持・発展

個人会員は45名となった。

これまでクラウドサービス「kintone（キントーン）」により、福祉防災関連記事の共有や講師派遣依頼情報の提供、旅費精算等のシステム化を行ってきたが、今年度からLINEWORKSを試行導入したところ、情報共有のスピードが格段に上がった。現在のところ、会員全員へのLINEWORKSのアカウント発行に至っていない。

(7) 被災した福祉関係者への人的応援、及び応援調整

大きな災害がなかったため、被災地の応援は行わなかった。このため、令和2年球磨川豪雨災害で被災した人吉市へのヒアリングを実施した。

(8) 協会が認定する「安全安心魅力施設」の基準作り

「安全安心魅力施設」として認定するための基準作りは実施できなかった。

2022年度の成果を受けた新たな課題

(1) 研修事業

当会が実施するBCP研修・福祉避難所研修については、上級コーチ2名、もしくは上級コーチ1名と認定コーチ1名をセットとして実施している。2022年度には6名の認定コーチが誕生し、認定コーチは41名となったが、上級コーチの増員はできていない。このため、今後もこの体制で研修を行うためには上級コーチの増員、もしくは認定コーチ2名でも研修を実施できるようフォローアップが必要である。

新型コロナウイルス感染症の流行以降、リモートでの講演や研修が一層求められるようになってきた。これらに対応するためには、コーチのリモート講演技能の習熟も必要であり、また組織としてウェブ会議に対応できる器材（Zoomアカウントやマイク等）の充実も必要である。

研修の問合せ、実施依頼が非常に多くなっているため、事務局体制の強化が必要である。

(2) 安全安心魅力施設の認定

安全安心魅力施設認定の基準作りが進まなかった。

安全安心魅力施設の認定を行うためには、福祉施設のBCPの作成・訓練・見直しによる実効性確保が不可欠であるが、BCP作成の普及研修に留まり、訓練については手付かずであった。

昨年度作成したBCP評価基準、及び（新）BCPひな型を活用し、今後、訓練、見直しの評価基準を作成し、安全安心魅力施設の認定に向け準備を進める必要がある。

(3) 福祉防災コミュニティの維持・発展

会員制度について、認定コーチ等への積極的な声掛けを実施し、個人会員を増加させる。

会員にはクラウドサービス「kintone（キントーン）」のアカウントを発行し、福祉防災関連記事の共有や講師派遣依頼情報の提供等を行える仕組みを作った。福祉防災関連記事の共有については、現在は事務局が気付いたものをアップする程度になっているため、今後は会員等による更新が進むことを期待している。

またLINEWORKSの活用を進めるため、災害時の活用も見すえ、コーチを始めとし会員へのアカウント発行を進めていく。ただし情報の蓄積や事務処理を考えると、kintoneの使用も必要であるため、使い分けを行っていく。

認定コーチのフォローアップとして「認定コーチ資格研修」「フォローアップ研修」をリモート開催としたことで、これまで参加が難しかった認定コーチの参加が可能となり、研鑽の場を提供することができた。今後は、kintoneを使った知見・最新の防災情報等の提供にも、期待したい。

(4) 新たに顕在化した課題

① 福祉避難所整備

全国の自治体で福祉避難所マニュアルを整備しているところは15%であり、最低限の備蓄をしているのが30%でしかない。福祉避難所整備のインセンティブがいかに低いかが浮き彫りになった。その中で、本協会が仲介して企業版ふるさと納税を活用した福祉避難所整備を、秋田県男鹿市と島根県浜田市で実施したことに続き、茨城県常総市でも実施できた。今後、このような企業版ふるさと納税を活用した福祉避難所整備を進めるためには、市区町村や企業における制度の認知度を高める必要がある。

② 社会福祉法人や企業と連携した BCP 等の普及啓発事業

効果的な BCP 作成研修や福祉避難所マニュアルを作成しているが、本協会のみでの広報活動では多くの自治体や福祉事業者アプローチすることが難しい。今後は、社会福祉法人や企業と連携した強力な普及啓発活動が重要になる。

③ 福祉 BCP を実務で担う人材育成

今年度中に多くの福祉事業者が BCP を作成するが、これが放置されることなく、継続的に訓練、見直し、改善を行う必要がある。これを福祉現場で実践する人材を育成する必要がある。

④ 小規模施設向け BCP ひな型の作成と普及

現在の BCP ひな型は、すべての福祉事業者を対象に作成されている。しかし、小規模な福祉事業者からは、実情にあった簡易な BCP ひな型の要望が多いことから、これを作成、提供する必要がある。

⑤ 災害時の福祉支援ネットワーク

被災地ヒアリングの結果、被災現場では、福祉関係者が多数ボランティアとして活動するが、情報共有や活動支援の拠点がなく、支援に重複、抜け漏れ落ちが常態化している。そこで、福祉支援関係者が連携して、被災地を支える仕組みの構築が求められる。

法人情報

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

〒101-0054

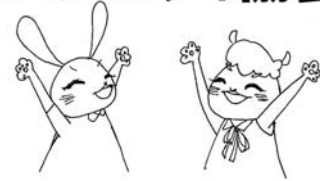
東京都千代田区神田錦町 3-21 ちよだプラットフォームスクエア

電話 044-455-6230

E-Mail fukushibousai@gmail.com

URL <http://fukushi-bousai.jp/>

一般社団法人
福祉防災
コミュニティ協会



事務局

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 3-25-10 日本ミクニヤ株式会社内

【添付資料】

- ・ 第7回決算報告書